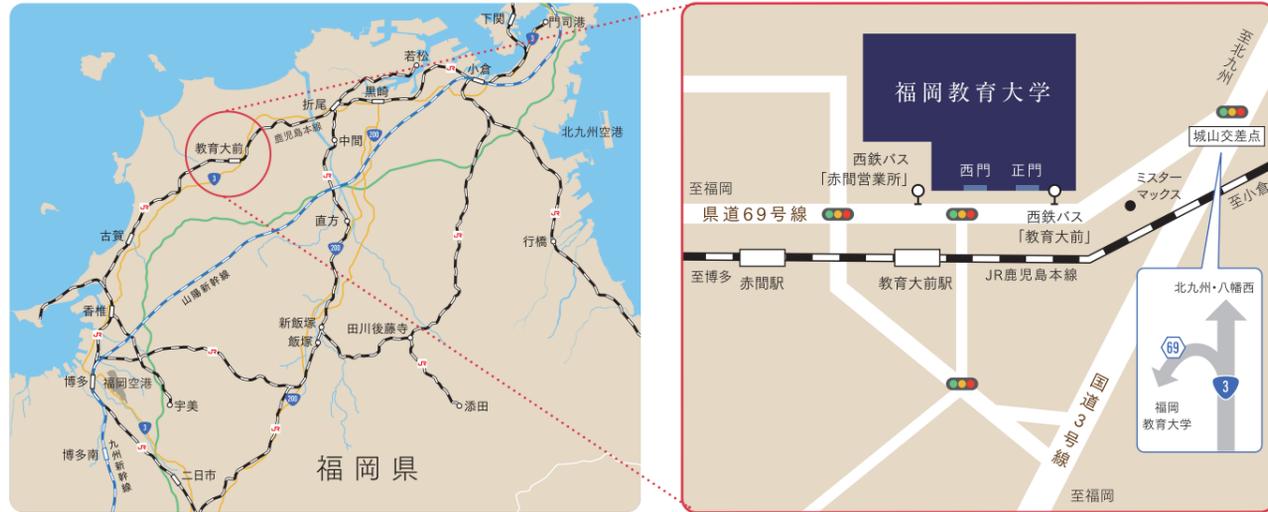


ACCESS MAP



[交通機関]



大学に関するお問い合わせ先

授業、カリキュラム、免許等について	TEL 0940-35-1229 (教育支援課)
教育実習等について	TEL 0940-35-1233 (教育支援課)
学生生活、課外活動、学生寮等について	TEL 0940-35-1754 (学生支援課)
奨学金、授業料減免等について	TEL 0940-35-1239 (学生支援課)
留学・国際交流について	TEL 0940-35-1247 (連携推進課)
就職支援(教職関係)について	TEL 0940-35-1249 (キャリア支援センター)
就職支援(企業、公務員関係)等について	TEL 0940-35-1241 (キャリア支援センター)
授業料等の納入関係について	TEL 0940-35-1222 (財務企画課)
入試全般	TEL 0940-35-1235 (入試課)



〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1
<https://www.fukuoka-edu.ac.jp/>



UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION FUKUOKA

GUIDEBOOK 2026



2026 福岡教育大学

大学案内



福岡教育大学

初等教育教員養成課程 | 中等教育教員養成課程 | 特別支援教育教員養成課程

Tou

問う *to you*

学びは、未来を変えてくれるだろうか？

知識は、世界に革新をもたらすのだろうか？

教育は、無限の可能性を育み、導いていけるだろうか？

ほんの数年で、日常を取り巻く環境が変わったように、
時代とともに社会は変わる。常識だって変わっていく。

だからこそ、問い続けよう。

いつまでも大切なことだけは、揺るがないように。

あなたが伝えたい想いを、次代につなげていくために。

あなたは、どんな「教師」になりたいですか？



+ MESSAGE

生涯にわたり学び続ける有為な教育者を養成する

— 九州・沖縄地方の教員養成拠点大学 —

新制国立大学発足時の昭和24年(1949年)、それまで福岡県内にあった師範学校を包括して「福岡学芸大学学芸学部」として発足した本学は、令和7年(2025年)度に76年目を迎えます。その間、「福岡教育大学教育学部」と改称するとともに、県内に分散していたキャンパスを赤間の地に統合移転しました。また、平成21年(2009年)に設置した教職大学院は、令和3年(2021年)度から、より一層高度な教員養成を行うために拡充しています。

このような歴史と伝統をもつ本学は、九州・沖縄地方における教員養成の拠点大学として、我が国の教育界を支える優秀な人材を輩出してきています。生涯にわたり学び続ける有為な教育者を養成することを基本理念としている本学で学ぶということは、全国に広がる教員育成ネットワークに参加することを意味します。本学を卒業して就職した後も、学び続ける先輩達の背中を追いながら、成長していくことができます。

令和5年度の入学生から、学生一人ひとりが、主体的に様々な教科等の教育に関する学修に取り組んでいくことを可能とする学位プログラム制を導入し、その学修の結果として複数の学校種や複数の教科の教員免許状を取得できるように工夫しています。4年間にわたる教育実習によって教職への理解を深めることや、学生ボランティア活動の推奨等も本学の教員養成の特長です。

就職状況ですが、ここ数年の学部卒業生のデータでは、教員就職者数が全国トップクラスにあるとともに、教員就職率も高いレベルを維持しています。

教職への魅力を感じて始めているみなさん。本学が、みなさんの夢の実現に寄与できることを確信しております。教職へ志が高く、よりよい教育活動を目指して学び続けることができるみなさんのご入学を歓迎します。



学長 飯田 慎司

+ CONTENTS

01 学長挨拶	特集
02 数字で見る福岡教育大学／総合大学との学びの違い	16 “4年間で育む”教育実習とは？
03 公立学校教員採用試験合格状況	18 “教育大ならではの”就職支援とは？
教育学部	22 “自身の成長も楽しむ”正課外活動とは？
04 教育目標	Campus Life
05 教育学部の3つの課程／教育研究組織	25 イベントカレンダー
06 カリキュラム／取得できる免許状	26 キャンパスマップ
08 初等教育教員養成課程	28 施設紹介
10 中等教育教員養成課程	29 国際交流
14 特別支援教育教員養成課程	30 クラブ・サークル紹介
15 主な授業科目	32 宗像ライフ
	35 令和7年度入学者選抜状況
	36 学費・経済支援制度
	37 オープンキャンパス／募集要項・資料請求について

数字で見る福岡教育大学

福岡教育大学の魅力を数字で紹介します。

キャンパス
面積

381,798 m²



教員就職率

81.3%

【令和6年3月教育学部卒業者】

※卒業生数から大学院等への進学者と保育士への就職者を除いた数を分母とした場合の教員就職率



学生数(教育学部のみ)

(令和7年5月1日現在)

2,567 人

部活/サークルの総数

59 団体

内訳

初等教育教員養成課程 1,584人
中等教育教員養成課程 738人
特別支援教育教員養成課程 245人

クラブ&サークル ▶ P30



福岡県(政令市は除く)の教員採用試験合格者における
本学学生の占有率

約 7 人に1人は、
福岡教育大生

【令和6年度実施福岡県(政令市は除く)公立学校教員採用候補者選考試験の
最終合格者[1119人]に占める本学学生(現役生のみ)[156人]の割合(13.9%)より算出】

※教育学部生4年生、大学院生、教職大学院生及び特別専攻科生の延べ人数(現役生のみ)
※小学校区分けだと、550人のうち97人(17.6%)となり、約5.6人に1人となります。



所属学校(園)長満足度(採用2年目)

91.5%



※令和6年度実施 正規教員就職者2年目の所属学校(園)
長アンケート結果より
※設問「総合的に判断して採用2年目の教員として満足できるか」の4択「とてもそう思う」「そう思う」の割合の合算

学生からの本学教育全般
に関する満足度(卒業時)

94.9%



卒業時の学生からのアンケート(R6年度実施分)
では、「本学の教育全般について、どの程度、満足
していますか」という設問に対して、94.9%の学生
が、「とても満足」又は「満足」と回答しています。



総合大学との学びの違い

総合大学でも教員免許を取得できますが、
教員養成大学とはカリキュラムや授業が異なります。

各課程で養成する学校種に対応した授業科目を多く開講し、なおかつ卒業要件(卒業するために修得しなければならない授業科目や単位数)に組み込んでいることが、教員養成大学のカリキュラムの特徴です。いずれの課程においても、教員免許取得に最低限必要な科目および単位数を上回って単位を修得しなければならないようになっていますので、初等教育教員養成課程であれば小学校教育全教科に関する内容や教職全般に関する内容を、中等教育教員養成課程であれば各教科に関する専門の内容を、特別支援教育教員養成課程であれば特別支援教育に関する専門の内容を、より多く学ぶことができます。



公立学校教員採用試験合格状況

自治体別合格者数(令和6年度実施公立学校教員採用試験)

福岡県	156	宮崎県	6	鳥取県	1	兵庫県	2
北九州市	49	鹿児島県	8	香川県	4	栃木県	1
福岡市	118	沖縄県	3	愛媛県	4	埼玉県	1
佐賀県	13	山口県	10	岐阜県	1	千葉県・市	1
長崎県	17	広島県・市	16	静岡県	3	東京都	2
熊本県	14	岡山県	2	愛知県	1	横浜市	4
熊本市	17	岡山市	3	三重県	1	川崎市	1
大分県	7	島根県	6	大阪市	1	北海道・札幌市	1
						合計	474

※各数値は、教育学部生4年生、大学院生、教職大学院生及び特別専攻科生の自治体ごとの最終合格者数(延べ人数)

教育学部



福岡教育大学の教育目標

【ディプロマ・ポリシー】

福岡教育大学は、大学4年以上修業し、以下の事項を重点とする学士力を身に付け、かつ所定の単位を修得した学生に対して、卒業時に「学士(教育学)」の学位を授与します。

1. 幅広い視野と豊かな教養

国際的な視野、教科横断的・異分野融合的な知を修得するとともに、情報活用力、論理的思考力・判断力、コミュニケーション力、人権感覚を身に付け、自律的に行動することができる。

2. 高い専門性

(1) 学校教育を担うために必要な教科等の本質を理解し、教育内容の選択と配列ができる。

(2) 幼児・児童・生徒の発達特性の理解及び個々の子どもを客観的に理解する能力を備え、ICTの活用も含めた個別指導や集団指導により深い学びへ導く学習指導及び生徒指導ができる。

(3) 特別な支援が必要な幼児・児童・生徒への教育の基礎的な知識を身に付け、個々の子どもの教育的ニーズに基づく指導ができる。

(4) 評価に関する知識・技能を備え、個々の子どもの学習状況や生徒指導の効果を客観的に把握し、学習指導や生徒指導の改善を行うことができる。

3. 確かな実践力

(1) これからの時代や社会が要請する学校教育の諸課題について、学修者自身が主体的に課題(例えば「教科横断的・異分野融合的教育」、「特定の分野の一層の知の深化」、「個別最適な学び」等)を設定し、よりよい解決に向けて自主的・協働的に、かつ創造的・計画的に取り組むことができる。

(2) これからの時代や社会が要請する学校教育の諸課題について、新たな学びを行う重要性を理解し、一層の職能の向上をめざして学び続けることができる。

(3) 学校組織や校務分掌について理解し、チーム学校の一員として、他のメンバーと協働してさまざまな課題の解決に取り組むことができる。

教育学部の3つの課程

初等教育教員養成課程

> P08

中等教育教員養成課程

> P10

特別支援教育教員養成課程

> P14

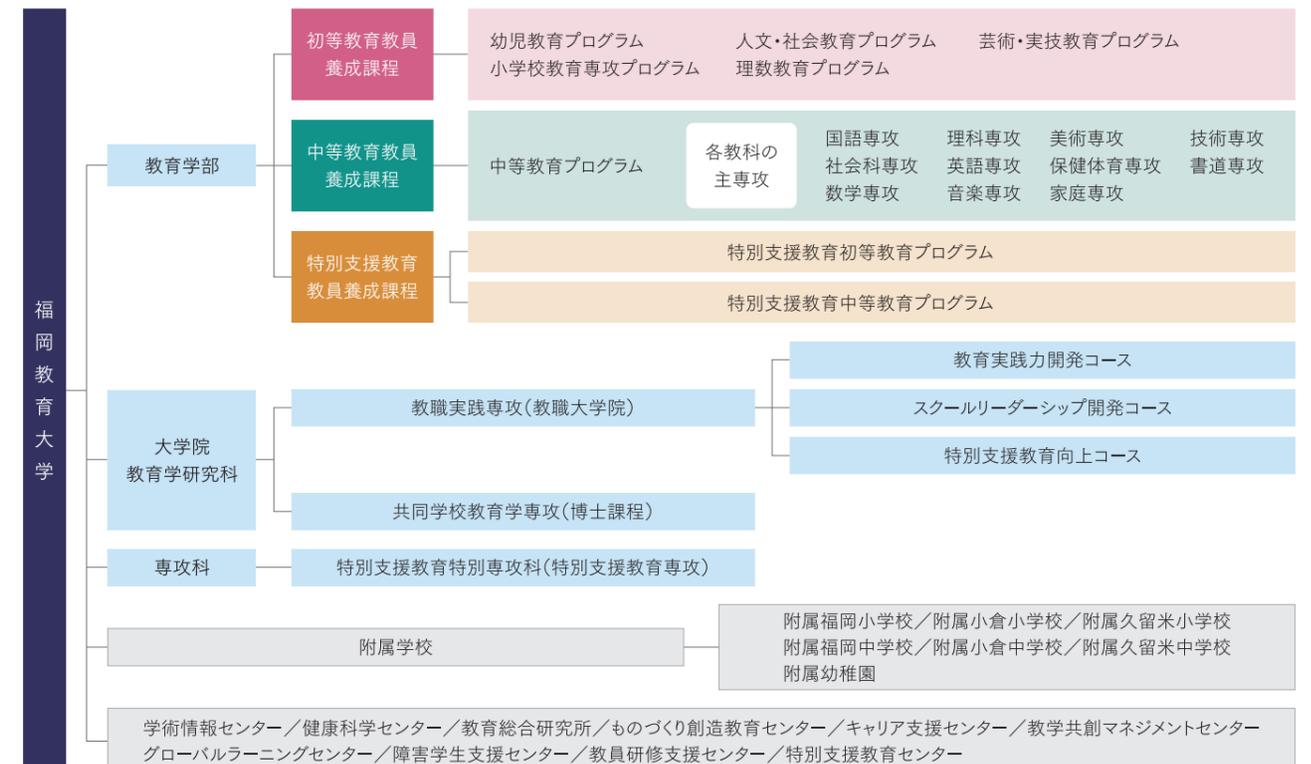
養成する人材像

- 幼児・児童・生徒の発達、自律を支援できる教員
- 義務教育段階での学習の流れを見通すと同時に、幼児・児童・生徒との相互のコミュニケーションを活性化させ、深い学びへ導くことができる教員
- 幼児・児童・生徒の発達を理解するとともに、個々の子どもを客観的に理解できる教員

福岡教育大学では、次のような人の受験を期待します

- ◆ 教員を目指す強い意志と情熱をもち、子どもの発達や学習の支援、子どもの様々な行動のマネジメントなどに対する関心があり、主体的・積極的に、さらには多様な人々と協働して、教員となるために必要な学修に取り組むことができる人。
- ◆ 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の各教科・科目等において取り扱われる知識・技能を全般的に身に付けているとともに、それらを活用して、論理的に思考し、判断し、さらに自分の考え等を他の者に対して説明するなどの表現力があると同時に、課題解決に向けて根気よく取り組むことができる人。さらに、中等教育段階の教員(特別支援学校を含む。)を目指す場合は、教員となって担当しようとする教科、科目に関する学力を十分に身に付けている人。
- ◆ 自分とは異なる価値観や考えを持つ人とも接することができるコミュニケーション力や協調性を備え、組織的な活動の中で自らの責任を果たすことのできる人。
- ◆ 初等教育教員養成課程、特別支援教育教員養成課程初等教育プログラムでは、すべての教科等を教育することができる基礎的な知識が備わっていると同時に、教科等横断的、異分野融合的な知を修得できる柔軟な思考力が備わっている人。さらには、小学校における教科担任制にも対応できる基礎的な知識が備わっている人。
- ◆ 中等教育教員養成課程、特別支援教育教員養成課程中等教育プログラムでは、特定の教科を教育することができる基礎的な知識が備わっている人。さらには、教科等横断的、異分野融合的な知を修得できる柔軟な思考力が備わっている人。

教育研究組織 (令和7年4月1日現在)



教育学部 各課程のカリキュラム

みなさんが目指す教員像に応じた4年間の学びのプログラムを
みなさん自身でデザインすることができます。

初等教育教員養成課程、中等教育教員養成課程、特別支援教育教員養成課程の中に複数のプログラムを用意し、
学生がそれぞれの目標に応じて主体的にプログラムを選択し、学修することにより自己実現を図る仕組みとなっています。

MESSAGE | 例年、全国トップレベルの教員就職者数を維持する大学として

本学では、2023年度入学生から「令和の日本型学校教育」に対応できる教員を養成するため、教育学部の改革を行いました。Society5.0時代の到来、GIGAスクール構想の実現、小学校における教科担任制への対応(複数の教員免許取得の促進)など変化の著しい教育現場に求められる教員養成と学修者本位の教育の実現を目指しています。学校教育活動の担い手となる教員の仕事は、単に特定の教科を教えるにとどまらず、幼児・児童・生徒の心身の成長、その後の人生に深い影響を与える全人格的な営みです。在学中に、教育者としての使命感や責任感、幅広い視野と豊かな教養、専門的な知識や技能、多様な教育活動を行える実践的力量、自らの責任を積極的に果たしていく社会性や協調性、将来にわたって学び続ける力などを身につけて、卒業後は目指す学校等の教員となり活躍してください。

学部長 石丸 哲史 教授



カリキュラムの特徴

FEATURES OF THE CURRICULUM

POINT 01 新たな時代に対応した 教員養成の実現

Society5.0時代の到来やGIGAスクール構想、小学校における教科担任制の導入など変化の著しい学校現場に求められる教員養成の実現を目指します。

POINT 02 学位プログラム制の 導入

4年間の学修目標及びみなさんが身に付けるべき資質・能力を明確かつ具体的にした複数の教員養成プログラムを設け、多様で体系的な学びが可能です。

POINT 03 目指す教員像に応じて 学びをデザイン

主専攻・副専攻制度を導入し、目指す教員像に応じた4年間の学びをみなさん自身でデザインできます。

POINT 04 複数の教員免許取得 が可能

多様な学びを深化させることで、その結果として複数の教員免許が取得可能となるカリキュラムを編成しています。

課程・プログラム	主に学ぶ内容(主専攻)	選択して学ぶ内容(副専攻)	卒業要件で取得できる免許状	条件次第で取得可能な免許状	
初等教育教員養成課程	幼児教育プログラム	幼児教育領域 小学校教育領域		幼稚園教諭一種、小学校教諭一種 中学校教諭一種もしくは二種 高等学校教諭一種	
	小学校教育専攻プログラム	小学校教育領域 初等教育高度化領域		幼稚園教諭一種もしくは二種 中学校教諭一種もしくは二種 高等学校教諭一種	
	人文・社会教育プログラム		中等教科領域 (国語、社会、英語のうち1教科 ^{*1})		幼稚園教諭一種もしくは二種 中学校教諭一種もしくは二種 高等学校教諭一種
	理数教育プログラム	小学校教育領域	中等教科領域 (数学、理科のうち1教科 ^{*1})	小学校教諭一種	
芸術・実技教育プログラム		中等教科領域 (音楽、美術、保健体育、家庭、技術のうち1教科 ^{*1})			
中等教育教員養成課程	中等教育プログラム	中等教科領域(国語)		中学校・高等学校教諭一種(国語)	幼稚園教諭一種もしくは二種 小学校教諭一種もしくは二種 所属と異なる教科の 中学校教諭一種もしくは二種 高等学校教諭一種
		中等教科領域(社会)		中学校教諭一種(社会) 高等学校教諭一種(地理歴史又は公民)	
		中等教科領域(数学)		中学校・高等学校教諭一種(数学)	
		中等教科領域(理科)		中学校・高等学校教諭一種(理科)	
		中等教科領域(英語)		中学校・高等学校教諭一種(英語)	
		中等教科領域(音楽)	小学校教育領域	中学校・高等学校教諭一種(音楽)	
		中等教科領域(美術)		中学校・高等学校教諭一種(美術) 高等学校教諭一種(工芸) ^{**2}	
		中等教科領域(保健体育)		中学校・高等学校教諭一種(保健体育)	
		中等教科領域(家庭)		中学校・高等学校教諭一種(家庭)	
		中等教科領域(技術)		中学校教諭一種(技術) 高等学校教諭一種(工業)	
中等教科領域(書道)		中学校教諭一種(国語) 高等学校教諭一種(書道)			
特別支援教育教員養成課程	特別支援教育 初等教育プログラム	小学校教育領域 特別支援教育領域		小学校教諭一種 特別支援学校教諭一種 (5つの領域 ^{**3} のうち1つ)	幼稚園教諭一種もしくは二種 中学校教諭一種もしくは二種 高等学校教諭一種 特別支援学校教諭一種 (5つの領域 ^{**3} のうち2つ目以上)
	特別支援教育 中等教育プログラム	中等教科領域(選択する1教科) 特別支援教育領域	小学校教育領域	中学校教諭一種 特別支援学校教諭一種 (5つの領域 ^{**3} のうち1つ)	幼稚園教諭一種もしくは二種 小学校教諭一種もしくは二種 特別支援学校教諭一種 (5つの領域 ^{**3} のうち2つ目以上)

※1 副専攻として選択可能となる分野は、本人の希望のほか、学修状況や成績状況等に応じて決定されます ※2 高等学校教諭一種(工芸)は、履修方法による
※3 視覚障害児に関する教育の領域、聴覚障害児に関する教育の領域、知的障害児に関する教育の領域、肢体不自由者に関する教育の領域、病弱児に関する教育の領域

初等教育教員養成課程

TRAINING PROGRAM FOR ELEMENTARY SCHOOL TEACHERS



【初等教育教員養成課程では5つの学位プログラムを設けています。】

それぞれのプログラムに特色があり、小学校教育のスペシャリストや小学校における教科担任制に対応できる教員、義務教育学校でも教科指導できる小学校教員など、理想とする教員像に合わせて選択可能です。

幼児教育プログラム

幼小の接続を見据えた幼稚園教員又は小学校教員を目指す



幼児教育のスペシャリストを養成します。幼児教育と小学校教育を主として学び、豊かな感性と表現力、一人ひとりの子どもへの適切な援助と指導力を身に付けます。

- 卒業要件で取得可能な教員免許状：幼稚園教諭一種、小学校教諭一種

小学校教育専攻プログラム

学級経営・生徒指導の実践力を備えた小学校教育のスペシャリストを目指す



小学校教育のスペシャリストを目指し、「小学校教育」を主として学び、学級経営や生徒指導の力を確実に身に付け、実践力を磨きます。

- 卒業要件で取得可能な教員免許状：小学校教諭一種
- 条件次第で取得可能な教員免許状：幼稚園教諭一種もしくは二種、中学校教諭一種もしくは二種

人文・社会教育プログラム

文系教科(国語/社会/英語)に強い
小学校教員を目指す



「小学校教育」を主として学び、人文・社会教育分野の教科(国語、社会、英語)から一つもしくは複数の教科を副専攻として選択し、小学校における教科担任及び中学校での教科指導ができるように学修します。

- 卒業要件で取得可能な教員免許状：小学校教諭一種
- 副専攻の単位取得で取得可能な教員免許状：選択した教科の中学校教諭一種もしくは二種/高等学校教諭一種

理数教育プログラム

理系教科(理科/数学)に強い
小学校教員を目指す



「小学校教育」を主として学び、理数教育分野の教科(数学、理科)から一つもしくは複数の教科を副専攻として選択し、小学校における教科担任及び中学校での教科指導ができるように学修します。

芸術・実技教育プログラム

芸術・実技教科(音楽/美術/保健体育/家庭/技術)に強い小学校教員を目指す



「小学校教育」を主として学び、芸術・実技教育分野の教科(音楽、美術、保健体育、家庭、技術)から一つもしくは複数の教科を副専攻として選択し、小学校における教科担任及び中学校での教科指導ができるように学修します。

主専攻・副専攻について

主専攻(メジャー)

4年間をかけて中心的に学ぶ分野
初等教育教員養成課程では、「主専攻」として「小学校教育」を学修します。

副専攻(マイナー)

主専攻の次に学びを上げたい分野、力を身に付けたい分野
所属するプログラム内でみなさんが学びたい分野を「副専攻」として選択します。



POINT

- 副専攻としてプログラム内で選択した分野の学びの量やレベルは自身で選択することができます。
- 副専攻としてプログラム内で選択した分野の学修を続け、必要な単位を修得することで2つめの「主専攻」とすることができます。(ダブルメジャー)
- 複数の分野を「副専攻」として学修することもでき、多様な学びを可能とします。

(※1) 幼児教育プログラムの方は「幼児教育」と「小学校教育」が主専攻となります。(※2) 副専攻として選択可能となる分野は、本人の希望のほか、学修状況や成績状況等に応じて決定されます。(※3) 小学校教育専攻プログラム・幼児教育プログラムに所属し、他のプログラムの教科を選択する場合は、別途条件等があります。(※4) 幼児教育プログラム以外のプログラムに所属し、幼児教育分野を選択する場合は、別途条件等があります。

参考 初等教育教員養成課程で中等教科を学修する場合の主専攻と副専攻の考え方

主専攻(メジャー) 教科教育学

中学校における教科の教育内容、教育方法をより深く理解することにより、小学校において教科担任として教科指導を十分にを行うことができるようになること、及び中学校においても選択した教科の指導を十分にを行うことができるようになることを目指します。その結果、必要な単位を修得することで、中学校教諭一種免許状の取得が可能となります。

副専攻(マイナー) 教科教育学

中学校における教科の教育内容、教育方法を理解することにより、小学校において教科担任として教科指導を行うことができるようになることを目指します。その結果、必要な単位を修得することで、中学校教諭二種免許状の取得が可能となります。

4年間の学びのイメージ(初等教育教員養成課程)

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修要件	大学入門科目			<ul style="list-style-type: none"> ● 教職実践演習 (4年間で教員として必要な資質・能力が身に付いたか確認する科目) ● 卒業研究
	外国語科目 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ハングル)			
	保健体育科目			
	教養教育科目(社会人、教員としての知性と人間性を高め、学びの姿勢と方法を確立する科目)			
	教職科目(教育者としての素養、教員として全般的な教育活動を実践する力を身に付ける科目)			
	教科指導科目(教科等を確実に指導できる力を身に付ける科目)			
選択要件	教育実習	体験実習	基礎実習・観察参加	教育実習(本実習)
	教育総合インターンシップ実習(選択)			
	小学校教育に関する科目(主専攻分野)			
	1年次3月に副専攻分野を選択	中等教科に関する科目(副専攻分野)		
	※主に人文・社会教育プログラム、理数教育プログラム、芸術・実技教育プログラム			

※副専攻として選択可能となる分野は、本人の希望のほか、学修状況や成績状況等に応じて決定されます。小学校教育専攻プログラム・幼児教育プログラムに所属し中等教科を選択する場合は、別途条件等があります。



MESSAGE | 目指す小学校教員像に合わせた、自分だけの学びをデザインしてください

初等教育教員養成課程は、5つの学位プログラムのもと学修者本位の学びを保証しながら、ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力・技術を確実に修得した小学校教員を養成することを目的としています。主専攻と副専攻を組み合わせ、目指す教員像に応じた4年間の学びを自身でデザインでき、多様な学修をおこなうことができる教育課程を編成しています。教育には、知識や技術はもちろん必要ですが、子どもたちのためという熱い思いも必要だと感じます。本学は、そんな熱い思いを共有し、自分を高めるためにチャレンジできる場所といえます。「教員になりたい」という夢を実現して、子どもたちにあなたの想いを届けてください。

生田 淳一 教授

中等教育教員養成課程

TRAINING PROGRAM FOR SECONDARY SCHOOL TEACHERS

中等教育プログラム

中等教育教員養成課程には、1つの学位プログラム内に11の専攻を設けています。各専攻においては、ディプロマ・ポリシーに示した中等教育に関わる教員として求められる資質・能力・技能を確実に修得できるようカリキュラムを編成すると同時に、実践力のある教員として主体的に学修できるように、所属する専攻以外の教科や小学校教育、幼児教育の領域を副専攻(マイナー)として履修することも可能です。

国語専攻

国語の奥深さを学び、国語の面白さを伝える教師に

国語専攻では、国語教育に関する専門的知識と実践力を備えた、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)の優れた国語科教員を養成します。そのため、各専門領域に関する多くの講義・演習科目を開設し、中学校・高等学校教員に求められる、広範囲で高度な専門性を身につける教育を行っています。

求める人物像

- 受ける生徒も教える教師ともに楽しい、そんな授業のできる教師を目指したい方
- 卒業後も活躍し続けていける柔軟な思考・視野を持った教師を目指したい方
- 日本語・日本文化に関する豊かな知識と高い見識を身につけたい方

MESSAGE

知識の習得だけにとどめない、
教育の場で本当に求められる力を

国語に関する専門的な内容を幅広く学ぶ講義・演習を多く開設していることに加え、私が担当する「中等国語科指導法」等の授業では、そこで学んだことを生徒にどのように提供すれば、面白くて力の付く授業になるかという具体的な学習指導について考え、たとえば模擬授業のように自分たちで実際に試してみる機会を多く設定しています。教育実習の機会も含め、中学校・高等学校国語科の教員に求められる力を具体的かつ実践的に伸ばせる環境だと思えます。

河野 智文 教授



社会科専攻

人と社会、日本と世界。学び、考え、取り組み、伝える

社会科専攻では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)における社会科教育、地理歴史科教育・公民科教育の専門的な指導力を身につけた教員の養成を目標にしています。そのため、生きた現実に対して主体的な関心を抱き、社会のあり方について自由な発想で思考する力を持ち、実践的指導力を備えた人材に育てることを目標にしています。

求める人物像

- 複雑な現代社会の仕組みを学問の切り口から解き明かし、めまぐるしく変化する社会のあり方を的確に見極めることができるような教師を目指したい方
- 力強い社会認識を身に付けた生徒たちを育てる実践力のある先生を目指したい方

MESSAGE

気づきを促す授業を通して、
広い視野、柔軟な思考力を育成

私が担当する授業では、受講生が入門レベルから知識を身につけられるように心掛けています。例えば、「経済学概論」では専門知識の深掘りではなく、ミクロ経済学とマクロ経済学の内容を広く学べるような授業を実施しています。教養科目の講義では、社会に出た時に労働や社会保障制度に関する知識を身につけていないのはなぜかという問題意識を持って授業をおこなっています。将来、教員になる学生たちに授業で得た知識を児童や生徒に伝えてもらえたらと思っています。

久本 貴志 准教授



MESSAGE

専門的な知識や技能、
実践的な指導力を持つ教員の育成

数学および数学教育の様々な分野の内容を学ぶことができるのが、数学専攻の学びの特徴・強みです。その学習を通して「数学の美しさ」「数学の必要性」を体感し、数学教員として必要な資質を育んでいきます。全般的な基礎学力のもとに数学を専門教科として、数学の内容およびその指導法について学ぶことができるよう注力しております。学習を通して数学的な見方や考え方を身につけ、数学教育についての優れた指導力を有する教員の養成を目指しています。

岡崎 亮太 准教授



数学専攻

生徒の心に灯をともし中学校・高等学校の数学教員を目指す

数学専攻では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)における数学の教科内容についての基礎的知識・技能を養い、2年後期から開設される専門分野の授業では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)におけるそれぞれの分野の教科内容についての背景となる基礎理論から現代数学の内容までを学習していきます。中学校・高等学校(中等教育学校を含む)それぞれの学校教育現場において、数学教育の指導的役割を担うことのできる教員となるように学生を育てていきます。

求める人物像

- 数学が好きで入学後も勉学に励み、問題解決に積極的に取り組むことができる方
- 数学が持つ面白さと美しさを中学生・高校生に伝えたいと願っている方
- 子どもが大好きで、楽しく数学を教えたい方、そして感性豊かな人間性を備えている方

理科専攻

自然観察や実験に基づく、高い指導力を持った教師を目指す

理科専攻では、理科教育において積極的に自らの役割を果たし、これからの理科教育を担うことのできる中学校・高等学校(中等教育学校を含む)教員の養成を目標にしています。そのため、理科の教科内容とその自然科学的背景をしっかりと理解しながら指導が行えるように、自然科学の専門的な知識や観察・実験の技能、科学的な思考力や問題解決能力を養成します。さらに、生徒が理科を学ぶことの楽しさや喜びを実感できるような探究活動を企画して実践できるように、理科の指導法に関する専門的な知識や技能、実践的な指導力を養成します。

求める人物像

- 中学校や高等学校で、観察・実験を中心とした理科教育を推進できる教師を目指したい方
- 自然科学に基づく、思考・判断・表現ができる教師を目指したい方
- 科学的手法を用いて、熱意を持ち、物事を探究できる方

MESSAGE

学び、考え、伝える力を備えた
教育者を目指してもらえよう

私は主に「物理学実験」を担当しています。力学・電磁気学・熱力学等をテーマとして実験をおこない、データの処理や解析の仕方などを教えると共に、科学的な思考力・表現力を育成するため、科学報告書の書き方も指導。実験や講義では学生が質問しやすい雰囲気づくりを心掛けています。本学では、他の総合大学と異なり、長年実施してきた教員研修(リカレント教育)および教育現場(小・中学校)との連携事業での講義、および実験をベースにした授業を提供しているのが特徴です。

小野田 稜 准教授



MESSAGE

知識を習得するだけでなく、
その知識を教師としてのキャリアに
どのようにいかすかを考えよう

In my classes, I tell students that it is important to be responsible for and in control of their own education. While it is important to give knowledge to students in the college classroom, I believe it is equally important to teach students how to use that knowledge in their own teaching careers. To assist students in active learning, we encourage them to focus upon their own strengths and abilities; we accomplish this by incorporating group and pair work into our classes, as well as assigning creative projects and exercises that highlight students' abilities. We invite you to join us for a highly motivating learning experience on our campus.

レオナルド タッド ジェイ 教授



英語専攻

コミュニケーション能力を育む英語教師を目指す

専門的講義・演習は専任教員(ネイティブスピーカーを含む)が担当。分野は英語教育、英語学、英語音声学、英米文学、異文化理解、英語コミュニケーションと多彩で、それぞれに密度の高い授業をおこなっています。英語の「聞く・話す・読む・書く」という4技能をバランス良く習得するとともに専門分野の学習を積み重ねて、英語及び英語文化に関する視野を広め思考を深めます。さらに英語の教授法を科学的・実証的に学び、附属中学校等における集中的な実習を経て、教師として英語を教えるための専門的素養を獲得します。

求める人物像

- 専門性を身に付け、将来、中学校・高等学校での英語教育を牽引できる教師を目指し、英語を学びたいという情熱や向学心を持った方
- 文部科学省の奨学金制度や、海外校との交流協定などを利用した留学に興味のある方

音楽専攻

音楽教育のプロフェッショナルを目指して

音楽専攻では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)の学校教育現場において音楽教育の指導的役割を担うことのできる教員の養成を目標にしています。そのため、音楽の様々な種目にわたる演奏力や創作力を磨き、その背景にある理論的な知識や音楽的な思考探索法を身につけ、実践的な指導力につなげます。中等教育における音楽科教育の内容と特性をしっかりと理解し、学校現場で音楽芸術の魅力と価値を伝えられる、専門性の高い音楽科教員を養成します。

求める人物像

- 音楽の高度な実践力と豊かな教育力を兼ね備えた人材への成長を目指したい方
- 音楽の演奏、鑑賞、探究が好きで、その技術や知識の習得に努力を積み重ねてきた方
- 音楽を通じた多角的な人間理解や人間形成に情熱を注げる方

MESSAGE

音楽を学ぶ上で重要となる
3つの観点から成長を支援します

音楽専攻には、声楽、ピアノ、作曲、音楽理論、音楽史、音楽教育学などの各専門分野の専任教員による授業に加え、非常勤講師による、管弦楽器や日本の伝統音楽など、多様な音楽文化を幅広く学び、それらを音楽教育の現場に活かす教育実践のスキルを磨けるような授業が多数あります。これまで磨いてきた特定の演奏力を「柱」としつつ教員に必要な指導力を育むこともできれば、学校教員に求められる様々な音楽力を、満遍なく学ぶこともできるのが特色です。

川上 健太郎 講師



家庭専攻

生徒の生活実践力を育てる家庭科教師を目指して

家庭専攻では、生活の自立のための知識・技能を習得させるとともに、確かな生活価値観と判断力を育成して、生徒の成長を支援することのできる、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)の家庭科教員の養成を目標にしています。実験・実習を含む実践的な学習によって、家庭科の各領域の専門知識と技能に習熟するだけでなく、自ら生活課題を見いだし解決しようとする態度、深い思慮と広い視野から物事の本質を見抜く力を養成します。

求める人物像

- 家庭科が好きで、人の育ちや持続可能な生活のあり方に関心を持っている方
- 基礎学力を備え、探求心をもって主体的に学ぼうとする方
- 人や社会の多様性を理解し、さまざまな人と関わり、協働しようとする方

MESSAGE

社会の多様性を理解し、子どもに
寄り添える教師を目指して

家庭専攻には、衣、食、住、家庭経営、生活工学、家庭科教育の各領域に専任教員が配置されており、専門的かつ領域横断的に学修できる環境が整っています。背景にある「生活」まで想像し、子どもたちを理解できる教師になるために、日頃から、身近な生活事象や社会で課題となっている生活問題について、生活を豊かにしたり、よりよくしていくための人やもの、環境の要素に目を向けていきましょう。様々な価値観に触れ、広い視野を持って日々を過ごしてください。

徳永 美希 講師



美術専攻

創造の喜びを伝えられる“美術の先生”になろう

美術専攻では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)の教育現場で、子どもたちと豊かに創造活動に取り組んでいく美術教育者を目指します。そのために、絵画、彫刻、デザイン、工芸、映像メディア、美術史の美術すべての領域での表現や学びに取り組み、美術に関する教養と表現力を幅広く身に付けていきます。さらに、それを子どもたちに伝えていく「授業づくり」の力を、実践的に積み上げていきます。

求める人物像

- 自身の感じとる力や表現する力を磨き、子どもたちに美術の素晴らしさを伝えていきたい方
- 造形表現を通して身につけた技や感性を、社会の様々な分野で生かしていきたい方
- 美術を通して人の喜びや悲しみ、幸せや痛みを受けとめることのできる豊かな人間性を育てていきたい方

MESSAGE

美術のすべての領域を体感し、そして、
自ら表現し続けることができる教師に

美術専攻では、実際につくること、描くことを通して、自身の学びを深めていきます。また、共に学ぶ者同士で、感じ方や表し方を交流しながら、互いの表現を高め合っていきます。教育学部としての美術専攻の強みは、美術領域のすべてを自分の身体で体験できることです。そしてその素晴らしさを社会に伝えていく術を身につけられることにあります。みなさんが求めるならば、教員集団はそれを全力で支えます。そして、学生と教師が共に表現し、学び合い、高まり続けていく、そんな場所が教育大の美術専攻です。

上野 真歩 助教



MESSAGE

ものづくりが好きという想いのもと、
楽しみながら学んでください

少人数の利点を活かし、学生一人ひとりに課題を与え自主的に学び解決する授業をおこなっています。特に実習系の授業では、すべての学生が機器を活用し、誰もが等しく知識を深めることができるような学習環境を整えています。なぜこの原理を学ぶのか、その原理が世の中でどのように活用されているのかも丁寧に解説し、自身のなかの確かな「知」として吸収してもらうことで、ものづくりに必要な知識と技能、さらに創造性と感性豊かな教員の育成を目指します。

梅野 貴俊 教授



技術専攻

「ものづくりは最高に面白い」と言える 技術科・工業科教員を目指す

技術専攻では、技術科教育及び工業科教育において自らの役割を果たし、これからの技術科教育および工業科教育を担うことのできる中等教育教員の養成を目標にしています。そのため、技術科・工業科の教科内容とその専門的な背景をしっかりと理解しながら指導を行うことのできるよう、技術および工業の専門的な知識・技能、技術的な思考力や問題解決能力を養成します。さらに、中等教育の視点に立って技術科教育および工業科教育に携わることができるよう、技術科および工業科の指導法に関する専門的な知識・技能、実践的な指導力を養成します。

求める人物像

- 専門領域の豊かな知識・技能とともに、生徒や同僚、さらには保護者や地域の人々とよりよく交流する能力も保有する真の「教師力」を持った人材への成長を目指したい方
- 教育に意欲と情熱を持ち、ものづくりや現代社会の技術のあり方に関心を持っている方

保健体育専攻

実技と理論に熟達した保健体育教員を養成する

保健体育専攻では、中学校・高等学校(中等教育学校を含む)教師として保健体育を担当するのに相応した専門的知識と実技指導能力に優れた人材を養成することを目標としています。

体育実技とその理論、及び健康教育に関する理論を体系的に深められるカリキュラムを編成しています。授業科目としては、体育学関連科目・運動学関連科目・健康教育学関連科目・体育科教育学関連科目・体育実技科目を開講し、実技と理論の両面から有能な保健体育教師を養成する教育を行います。

求める人物像

- 専門知識を有し、実技指導の力量優れた教育実践力のある教師を目指したい方
- 競技力を高めるためのトレーナビリティを追求する熱意、やる気のある方
- クラブ活動を通して、自己を成長させようという気持ちを持っている方

MESSAGE

学生のニーズや学習意欲に沿った
授業形態を探り、実践しています

体育・スポーツに関する専門的な知識を学ぶと共に、その知識を教育現場でアウトプットする力、すなわち授業実践力を養うことができる授業を展開しています。また、実技の授業では体育教師として必要な高い専門性を身につけることをテーマとして、技能の他に指導技術やマネジメント能力を学ぶ機会も用意。得意とする運動種目・競技での専門性を追求しながら、多種多様な知識や実践力も備え、主体的・対話的で深い学びを提供できる保健体育教員を目指してください。

村川 誠 助教



書道専攻

中国・四国・九州地方で唯一、 高校書道教員の養成を主とする専攻

書道専攻では、高等学校芸術科書道(中学校国語科書写を含む)の教員として、書道の実技力や鑑賞力の向上、及び書写・書道に関する幅広い知識の習得はもとより、教育指導のあり方や方法を学習し、教師に求められる能力の向上を目指しています。また、今日の学校教育上での課題や要請に対し、書写・書道の学習指導の面から、あるいは生徒指導の面から、教師として様々な学校内の活動に応えられる人材の育成を目指しています。

求める人物像

- 幅広い教養を持ち、専門的能力、教育実践力を備えた人材への成長を目指す方
- 文字を書くことの重要性を、後世に伝えていく担い手として成長する意欲のある方

MESSAGE

書写・書道教育をリードする
教育者を目指し、
授業力と専門力ともに磨いていきます

書道は“書く”ことにとどまりません。私が担当する「創作研究」等の授業では、制作力・表現力の養成とともに、“調べる”“考える”“味わう”ことで、書道の世界や楽しみが広がるよう心掛けています。書道専攻では、書写・書道教育のプロフェッショナルとして授業力と専門力(教科教育及び教科専門)の両輪をしっかりと意識しながら学びを深めてもらいます。中等教育諸学校において書写・書道教育をリードしていけるような教育者の育成を目指します。

服部 一啓 教授



特別支援教育教員養成課程

TRAINING PROGRAM FOR SPECIAL NEEDS EDUCATION TEACHER

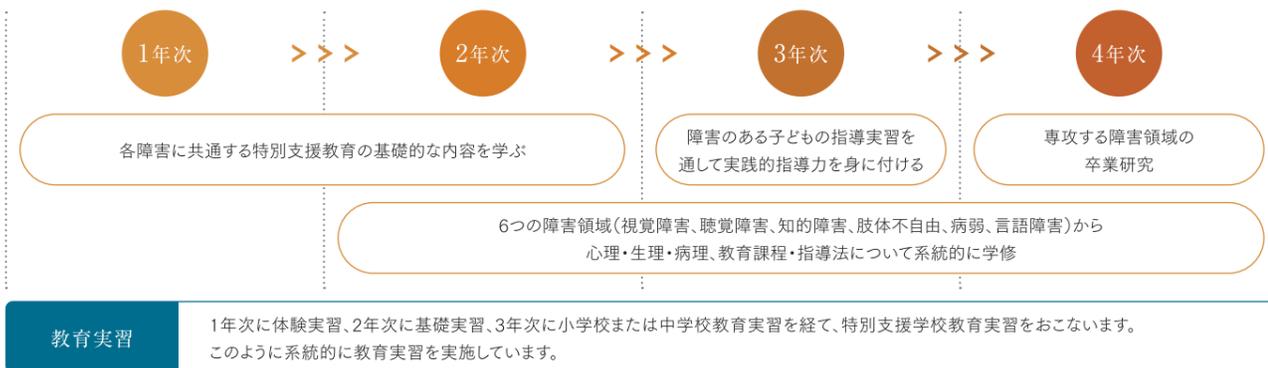
特別支援教育初等教育プログラム 特別支援教育中等教育プログラム

特別支援教育教員養成課程には、初等教育と中等教育の2つの学位プログラムを設置し、各プログラム内に6つの領域を設けています。様々な専門分野の専任教員が担当する、日本有数の特別支援教育教員養成課程です。

【全国トップクラス！高い指導力を備えた特別支援教育教員を養成しています。】

個々の児童生徒の教育的ニーズに応じた教育活動をおこなうために必要な基礎的・基盤的な資質・能力と高い指導力を確実に身に付けることを目指し、1年次から4年次にかけて、特別支援学校小学部や中学部・高等部の教員としての職責・業務の理解、必要な力の修得のための授業科目が全般的に履修できるような教育課程を編成・実施しています。

- POINT 1** 特別支援教育初等教育プログラムでは小学校を主とした初等教育、特別支援教育中等教育プログラムでは中学校を主とした中等教育に関する科目を学修し、基礎免許状としてそれぞれ小学校、中学校教諭免許状を取得します。
- POINT 2** 専攻する障害領域に加え、他の4つの障害領域の特別支援学校教諭免許状の取得も可能です。
- POINT 3** 特別支援教育センターにおける障害のある子どもへの指導実習を通して、実践的指導力を身に付けることができます。そのほか、教員採用試験受験に向けた講座の開設や模擬面接、学校支援ボランティア活動の機会の充実等を実施しています。



MESSAGE | 日本有数の特別支援教育教員養成課程で、確かな実践力を身に付けてください

本学の特別支援教育教員養成課程では、初等教育・中等教育に関する学修とともに、特別支援教育について系統的に、幅広くかつ深く学修することが可能です。様々な専門分野の専任教員が特別支援教育に関する授業科目を担当しており、2年次より専攻する障害領域について系統的に学び、3年次の教育実習等を経て、4年次の「卒業研究」まで学修を深めていきます。総合大学と比較すると一人の教員当たりの学生数は少なく、基礎から実践までのきめ細かな学びを通して確かな実践力が身に付く環境が整っています。みなさんと一緒に特別支援教育の今日的課題の解決策を考えたり、教育的支援の方法を創造したりしていければ幸いです。

見上 昌睦 教授

福岡教育大学で学ぶ主な授業科目

※令和7年度入学生の「履修の手引き」から参考に掲載しています。カリキュラムの再編等により変更となることがあります。

全課程共通	大学教育基礎科目	初年次セミナー、情報機器の操作、日本国憲法
	教養教育科目	「一般教養系」「人間科学系」「特別支援教育系」に分類された幅広い分野の科目
	外国語科目	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ハングルの中から1つの言語を選択(中等英語専攻は英語と英語以外の言語を1つ選択)
	保健体育科目	健康スポーツ科学実習Ⅰ、健康スポーツ科学実習Ⅱ
	教職科目	教育の制度と経営、教育原理、学校における心理援助、学校心理学、特別支援教育と介護入門、教育課程と教育方法・技術、生徒指導論、教職論、情報通信技術を活用した教育の理論及び方法、人権・同和教育論
	教職専門科目	学級づくりの理論と実践、持続可能な開発のための教育、発達心理学 ほか
教育実践力向上科目	体験実習、基礎実習、初等教育実習、中等教育実習、特別支援教育実習、教育総合インターンシップ実習 ほか	
学士力向上科目	卒業研究、教職実践演習	

各課程・プログラム・専攻等別	(共通)教科指導科目	小学校の全教科を確実に指導できる力を身に付ける科目群(各教科の指導法と各教科の専門科目)	
	幼児教育プログラム	保育内容総論、健康の指導法、ことばの指導法、幼児と人間関係、幼児と表現、幼児教育学、インクルージョン保育 ほか	
	小学校教育専攻プログラム	教育研究入門、体験活動の指導法、教育測定・評価法、道徳授業実践研究、生活・総合実践研究、カウンセリング、教育社会心理学 ほか	
	人文・社会教育プログラム	中等教科領域(国語・社会・英語)の専門科目(国語学研究、小学校英語研究 ほか)	
	理数教育プログラム	中等教科領域(理科・数学)の専門科目(線形数学概論、微分積分概論、物理学概論、中等理科指導法 ほか)	
	芸術・実技教育プログラム	中等教科領域(音楽・美術・保健体育・家庭・技術)の専門科目(音楽研究論、造形教育実技指導、保健体育科教育学研究、技術ものづくりセミナー、家政学演習 ほか)	
	初等教育教員養成課程	国語専攻	国語学概論、国文学概論、中国古典学概論、中学書写指導 ほか
		社会科専攻	歴史学概論、日本史概論、外国史概論、地理学概論、法学概論、政治学概論、社会学概論、経済学概論、哲学概論 ほか
		数学専攻	数と集合、代数学、線形数学概論、幾何学、微分積分学概論、解析学、確率・統計、コンピュータ ほか
		理科専攻	物理学概論、物理学実験、化学概論、基礎化学実験、生物学概論、生物学実験、地学概論、地学実験 ほか
		英語専攻	英語学入門、英語音声学、英米文学入門、英会話、英作文、英語コミュニケーション論、英語文化論 ほか
		音楽専攻	ソルフェージュ、声楽、伝統声楽、ピアノ、管弦楽器、邦楽器、指揮法、音楽理論基礎、和声学、作曲法、西洋音楽史 ほか
		美術専攻	絵画基礎、彫刻基礎、構成デザイン基礎、工芸基礎、西洋美術史、美術理論、美術課題研究 ほか
		保健体育専攻	水泳・陸上競技・器械運動等の実技科目、体育・スポーツ方法論、生理学・解剖学、衛生学、学校保健 ほか
		家庭専攻	生活経営学、家族関係学、被服学、食物学、調理実習基礎、住居学、居住環境論、保育学、生活工学、生活情報論 ほか
	中等教育教員養成課程	技術専攻	製図、木材加工実習、金属塑性加工実習、機械基礎実習、電気計測技術、栽培実習、情報工学、職業指導 ほか
		書道専攻	楷書法、仮名書法、行・草書法、創作研究、古筆学、書道史、書論・鑑賞、国語学概論、中国古典学概論 ほか
		特別支援教育教員養成課程	特別支援教育プログラム専門科目
特別支援教育教員養成課程		特別支援教育概論、障害評価法、発達障害児教育総論、重複障害児教育総論、特別支援教育指導実習、各領域の心理・生理・病理(例:知的障害児の心理・生理・病理)、各領域の教育論(聴覚障害児教育論) ほか ※特別支援教育プログラムの専門科目と併せて、初等教育プログラムは小学校教員免許取得に必要な科目(初等共通の専門科目)、中等教育プログラムは中学校教員免許取得に必要な科目(中等各専攻の専門科目)	

カリキュラムや教員免許などに関する、よくあるご質問

Q1. 免許の一種と二種の違いを教えてください。

教員免許には、学校種別に一種免許状と二種免許状の区分があり(高校以外)、一種免許状は大学卒業相当、二種免許状は短期大学卒業相当となり、取得できる免許状で履修する授業科目や修得すべき単位数の基準が異なりますが、実際の教育現場で指導できる教科や内容に違いはありません。本学では卒業要件を満たすことで、所属する課程・プログラム・専攻の主免の一種免許状が取得可能となります。

Q2. 取得できる資格は何がありますか？

本学では学校図書館司書教諭の資格が取得可能です。初等教育教員養成課程の中に幼児教育プログラムがありますが、当該プログラムで取得できるのは幼稚園教諭教員免許であって、保育士資格を取得できるカリキュラムはありません。大学に2年以上在籍し、かつ、62単位以上修得することで、外部の保育士試験を受験できるようになりますので、3年次以降に各自学外で取得することになります。

4年間にわたる系統的な教育実習で実践的指導力を育成します。

1年次

体験実習

福岡県内の協力校において、3日間実施します。実際に学校現場へ入り、教師の手伝いをしたり子どもと交流したりすることで、教師の仕事・学校組織・子どもとの接し方等の教育者の視点を体験し、今日の学校教育や教職に対する理解を深め、これからの学修や教職への意欲を高めます。



2年次

基礎実習

授業を構想する力を養い、3年次の本実習に向けての基礎となる力を育成します。附属学校・園で、授業や保育の参観、研究協議会への参加を行うとともに、大学において、教材分析・研究、学習指導案の作成、模擬授業を行い、教員が授業を作り上げていくプロセスを学びます。年間15回の授業の中で、附属学校・園での授業参観等への参加を行います。

観察参加

附属学校・園で、3年次の教育実習を観察するとともに、研究協議会に参加して、3年次の教育実習(本実習)参加に向けて心構えを養います。

介護等体験

原則として、福岡県下の社会福祉施設において5日間、特別支援学校において2日間介護等の体験を行います。

3年次

教育実習(本実習)

附属学校・園または協力学校・園で、実際に行う授業の学習指導案を作成し、子どもの前に立ち研究授業を行うことを通して、教育実践力を育成します。また、実際に教壇に立ちながら授業を行うだけでなく、特別活動等も含め、教育活動全体を通じて子どもに関する理解を深め、学級での指導や教員の職務の実態にも触れます。本実習におけるこのような体験は、教職に対する関心、責任感、生きた子ども観、教育観を身に付けていく大切な基盤となります。

4年次

教育総合インターンシップ実習

1年次から3年次までの教育実習、教職科目及び教科指導科目等で学修した成果を統合させ、教育活動全般にわたる教育実践力の向上を図ります。教職を強く希望する学生を対象とした教育実習であり、本実習で得た指導方法を協力学校での実践に応用することにより、教師としての資質・能力を一層高めます。実習においては、担任の補助を通して、学習指導・学級経営・生徒指導・学級事務等の業務を体験し、実践的な指導力を向上させるとともに、現場で働く自覚と自信を身に付けます。

TOPICS

「福岡教育大学優秀教育実習生賞」を受賞した先輩たちを紹介します

本学では毎年、「実習生としての教育的愛情、使命感の自覚、授業や学級運営等における教育方法の創意工夫、そして同僚と協同しながら切磋琢磨してきた数々の努力と工夫に敬意を払い、その功績を称える」ことを目的として、優れた教育実習生に対して、「福岡教育大学優秀教育実習生賞」の表彰を行っています。



「令和6年度福岡教育大学優秀教育実習生賞」表彰式の様子

[附属学校・園]



Q & A 教育実習に関するよくある質問

Q1. 教育実習先はどのように決まるのですか？

本学には福岡市、北九州市、久留米市に附属小・中学校があり、3年次にほぼ全員がこの3地区のどこかで教育実習を行います。実習先は2年次に、学生同士で話し合いを行って決めています。

Q2. 母校実習はありますか？

初等教育教員養成課程の副免実習、中等教育教員養成課程の副免実習や高校実習、特別支援教育教員養成課程の副免実習は、原則、母校などの協力校で実習を行います。教育総合インターンシップ実習は九州出身であれば、母校の小・中学校で実習を行います。九州出身でない学生は県内の協力校、または母校で実習を行います。

Q3. 教育実習中の住まいはどうしたらいいですか？

実習期間中は、自宅から通う学生もいれば、実習先近隣のアパートやウィークリーマンション、ホテル等を借りる学生もいます。アパートなどの紹介については大学生協や不動産会社などに個別に問い合わせます。

Q4. 教育実習はいつ頃に行われるのですか？

各課程の主免実習は、3年次に附属学校等で秋に行います。3年次の春から段階的に附属学校で事前指導などに参加し、秋の実習に向けて取り組みます。4年次は協力校実習を実施します。協力校によって実習時期は異なります。教育総合インターンシップ実習は、原則として4年次の秋に行います。

子どもと向き合い、自立をサポートする教師を目指したい

私は教育実習を通して教師という仕事のやりがいを学ぶと同時に、『3つの誠実さ』を意識するようになりました。まずは子どもに対して。子どもの話をよく聞き、一人ひとりと向き合うように。次に、教育に対して。子どもを独りにしないためにどのような授業を行うか、常に省察するように。最後は、自分自身に対して。子どもと信頼関係が築けるよう、言動や行動を一致させ、正直かつ公正に振る舞うように。この3つの誠実さを忘れず、同僚や地域の方とも良い関係を築き、子どもの自立をサポートできる教師になりたいです。

初等教育教員養成課程
数学専攻 4年

原野 美羽 さん

(福岡県立
香住丘高等学校 出身)

実習先 附属福岡小学校



生徒との信頼関係を大切に、広い視野と観察力を持つ教師に

私が教育実習を通して特に大切だと学んだことは3つあります。1つ目は、学びを明確にする「めあて」と「まとめ」の重要性です。2つ目は、授業にスムーズに入っていくための導入の工夫です。3つ目は、生徒が関心を持つ題材を取り入れて苦手意識を取り除くなど、学習問題を生徒が惹かれる内容に変えることです。また、発表や質問がしやすい授業の雰囲気づくりは信頼関係からはじまることも学びました。今後は勉強だけでなく、生徒の生活の悩みや問題にもいち早く気づけるよう、広い視野と観察力を養っていきたいです。

中等教育教員養成課程
数学専攻 4年

宮脇 かのん さん

(福岡県
自由ヶ丘高等学校 出身)

実習先 附属小倉中学校



柔軟性を持つ幼稚園教諭として 幼児が安心できる環境づくりを

教育実習では、柔軟に対応すること、そして私自身が殻を破って幼児と一緒に思い切り楽しむことの大切さに気付くことができました。幼稚園教諭は様々な幼児と関わる職業であり、柔軟性がなければ一人一人に寄り添うことはできません。念入りに準備することはもちろん大事ですが、少しの余白を持ち、目の前の幼児の声や姿をしっかり捉えて、柔軟に保育できるようにしたいです。常に笑顔を絶やさず、1日の長い時間を幼稚園で過ごす幼児にとって園が安心できるもう一つの家となるような環境づくりを目指したいと思います。

初等教育教員養成課程
幼児教育選修 4年

土田 咲希 さん

(宮崎県立
延岡高等学校 出身)

実習先 附属幼稚園



就職支援

福岡教育大学では1年次から将来を見据え、教員採用試験対策や企業への就職活動支援、公務員試験対策など、多種多様な就職支援を行っています。



MESSAGE

みなさんが思い描く卒業後の進路実現へ向けて、すべての学生の「なりたい未来」を全力でサポートします

本学では、入学直後から自身のキャリア形成について考え、就職に向けて目標を持って主体的に取り組むことができるように、入学時に「キャリアサポートブック」を配信し、活用させています。キャリア教育科目としては、1年次に職業に対する考え方や社会で求められる力を養う教養科目「キャリアデザイン」、2・3年次には希望する就職に向けて必要な情報・知識・マナーについて学ぶ「キャリア形成A・B」を開講。豊かな未来を創造してもらえるように、卒業まで、そして卒業後もしっかりとサポートします。みなさんにお会いできるのを、職員一同、在校生・卒業生一同、心待ちにしています。

キャリア支援センター長 清水 知恵 教授



教育大ならではの就職支援とは？

就職支援ロードマップ

新入生向けにガイダンスを行っているほか、1・2年次の教養科目にキャリアデザインを設置。さらに2年次から4年次は教員採用試験のための特別講座も開講しており、4年間に渡ってしっかりとキャリアを形成する体制が整っています。



※教員採用試験については、各自治体において実施時期の早期化や試験の複数回実施の検討が行われているため、変更が生じる可能性があります。また、3年次に採用試験の一部または全部を受験することができる制度を設けている自治体もあります。

新入生のための就職ガイダンス

入学直後から自分の進路・就職のことを意識し目標を持って大学生活を送ってもらうために、ガイダンスを開催しています。

教養科目

キャリアデザイン	「働くとは?」「どんな人生を送りたいか?」「どんな仕事に就きたいか?」「大学で何を学ぶか?」といったことを自分自身に問いかけながら、自分なりの職業に対する考え方や社会で働く上で求められる力を養っていきます。
キャリア形成A・キャリア形成B	希望する就職に向けて必要な情報・知識・マナーについて学び、就活・教員採用試験に必要とされるスキルの基礎を学びます。

教員就職対策

教員採用試験のための特別講座	教員を目指す学生を対象に、通常の授業とは別に実施している取り組みです。
----------------	-------------------------------------

筆記試験等対策講座

1次の筆記試験突破のための講座です。現役合格を目指して、筆記試験対策を行います。筆記試験突破のカギは「過去問分析」です。受験する自治体の5年間分の過去問から出題傾向をつかみます。また、仲間と協力し合い、効率的な学びを実現します。

人物試験対策講座

面接試験や模擬授業、集団討論等の対策のための講座です。「人柄」や「可能性」が見られる面接試験等は人物試験とも言われます。その突破に向けて、まずは自分に問いかけて自分を知り、その上でグループ活動や講座の中で仲間と切磋琢磨し、自分をより高めていきます。

教員採用試験模擬試験	年4回、学内で教員採用試験模擬試験を実施しています。模擬試験結果をもとに自分の弱点を知り、さらなる学習効果をあげるためにも受験をおすすめしています。受験料については、後援会からの支援があるので、学生の経済的負担も最小限です。
教員採用試験学内説明会	各自治体の教員採用担当者による学内説明会を実施しています。教員採用試験の実施状況や試験内容、教育現場の様子などについて説明があります。各自治体の傾向を知るには絶好の機会となり、教員採用試験に向けてのモチベーションが高まります。

公務員・企業等就職対策

3年生を対象に、各進路の現状の把握と準備方法や知識を習得するために、前期と後期に就職ガイダンスを開催しています。

就職ガイダンス

- 自己分析
- 一般企業筆記試験模擬試験
- マナー講座
- 公務員模擬試験(有料)
- 履歴書・エントリーシートの書き方
- 内定者報告会
- メイクアップ講座

進路に悩んだら、キャリア支援センターへ

「教員になるためには?」「教員採用試験は難しいですか?」など教員就職に関する質問は《就職支援アドバイザー》が、「公務員試験を受験しようか迷っています」「就職活動ではまず何をしたらいいですか?」など就職・進路に関する相談には《就職支援コーディネーター》がお答えします。各種相談にも応じていますので、いつでもセンターに来てください。



卒業・修了生の進路(令和5年度)

	教育学部						計		大学院教育学研究科				計		合計			
	初等教育 教員養成課程		中等教育 教員養成課程		特別支援教育 教員養成課程		人数	%	教育科学専攻		教職実践専攻		人数	%	人数	%		
卒業・修了生数	383		163		60				606		1	48						49
進路先区分	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
就職者	教員	小学校	283	73.9	5	3.1	8	13.3	296	48.8			19	39.6	19	38.8	315	48.1
		中学校	10	2.6	76	46.6	3	5.0	89	14.7			14	29.2	14	28.6	103	15.7
		高等学校	4	1.0	36	22.1			40	6.6	1	100.0	14	29.2	15	30.6	55	8.4
		特別支援学校			3	1.8	35	58.3	38	6.3			1	2.1	1	2.0	39	6.0
		幼稚園	4	1.0					4	0.7							4	0.6
		大学・短期大学等																
		小計	301	78.6	120	73.6	46	76.7	467	77.1	1	100.0	48	100.0	49	100.0	516	78.8
就職者	教員以外	学習支援・福祉等	13	3.4	5	3.1	2	3.3	20	3.3						20	3.1	
		企業等	22	5.7	14	8.6	4	6.7	41	6.8						41	6.3	
		公務員	20	5.2	9	5.5	3	5.0	32	5.3						32	4.9	
		小計	55	14.4	28	17.2	9	15.0	93	15.3						93	14.2	
計	356	93.0	148	90.8	55	91.7	560	92.4	1	100.0	48	100.0	49	100.0	609	93.0		
進学者	11	2.9	10	6.1	2	3.3	23	3.8							23	3.5		
その他	16	4.2	5	3.1	3	5.0	23	3.8							23	3.5		
合計	383	100.0	163	100.0	60	100.0	606	100.0	1	100.0	48	100.0	49	100.0	655	100.0		

(注1)「教員」「公務員」就職者に臨時的任用を含む。(注2)大学院教育学研究科の「就職者」には現職教職員を含む。(注3)9月卒業生を含む。(注4)「小学校」に義務教育学校を含む。(注5)「中学校」に中等教育学校を含む。(注6)「幼稚園」に幼保連携型認定こども園を含む。(注7)「企業等」に自営を含む。

教職以外の主な進路(令和5年度卒業生実績)

一般企業	公務員	進学先
TOTO(株)、JR九州コンサルタンツ(株)、日鉄ロールズ(株)、シンフォニアテクノロジー(株)、三井住友海上火災保険(株)、西日本シティ銀行、(株)文溪堂、(株)フクトほか	国土交通省九州運輸局、法務教官、福岡県、福岡市、春日市、佐賀県、長崎県、宮崎市、大分市、警視庁、福岡県警、国立病院機構九州グループほか	福岡教育大学教職大学院、岡山大学教職大学院、東京学芸大学教職大学院、九州大学大学院、広島大学大学院、筑波大学大学院ほか

卒業生の声

Message from GRADUATES

File 01



切磋琢磨を楽しんでください
同じ志を持つ仲間と出会い

福岡県 岡垣町立海老津小学校 勤務
上村 優理花さん
初等教育教員養成課程 2022年度卒業
(熊本市立熊本北高等学校 出身)

福岡教育大学を卒業後、小さい頃からの夢であった小学校教員になることができました。現在は4年生の担任として、子どもたちの成長過程に深く関わり、子どもの笑顔や成長を間近で見ることができる、小学校教員の魅力を日々実感しています。現場に立ってみて改めて分かるのは、福岡教育大学での講義や実践的な学びが今、子どもたちとの関わりや授業づくりにしっかり活かしているということです。また、大学のボランティア活動で培った経験や人との出会いは、教員になった今も財産です。福岡教育大学には、たくさんのボランティア活動があり、学生時代から様々な学校現場を体験することができます。地域の小学校との連携を通じて、実践的な教育経験を積むこともできます。また、様々な環境下の子どもたちと多面的に関わることができることも魅力です。みなさんもぜひ福岡教育大学で、同じ志を持った仲間と出会い、貴重で多彩な経験と学びを積み重ねていってください。



毎日子どもたちと楽しく授業をしています。



タブレットを使った授業や子どもの学び合いを大切にしています。

File 02



夢を形にしてくれました
福岡教育大学での学びと出会いが

私は充実したカリキュラムと専門性の高い授業に惹かれ、出身の沖縄県を離れて福岡教育大学へ入学しました。小学校の教員になるという夢を抱いていた私にとって、福岡教育大学での学びは、その夢を実現へと導いてくれる大きな一歩でした。先生方の熱意ある講義や、同じ志を持つ仲間との日々が、私の教育観を成長させてくれました。教育実習や実践的な授業を通じて、実際の教育現場を学ぶ機会も多く、現在もその経験が生きています。大学で出会った友人とは卒業後もお互いの近況を報告し合っており、教師として悩みや喜びを共有できる心強い存在です。こうした繋がりは、福岡教育大学で過ごしたからこそ得られたものだと思います。現在は地元の沖縄県で小学校教諭として勤務しています。福岡教育大学での学びが、私の教育実践の土台となり、日々その大切さを実感しています。みなさんも、福岡教育大学で学び、自分の夢を実現させてみませんか。



子どもの困り感に寄り添うよう心がけています。



子どもたちと一緒に授業を創造しています。

沖縄県 浦添市立当山小学校 勤務
仲里 翼さん
初等教育教員養成課程 2017年度卒業
(沖縄県立那覇国際高等学校 出身)

1年次からはじまる ボランティア活動

自身の成長も楽しむ正課外活動とは？

SUPPORT

ボランティア支援



本学では、学生ボランティア活動推進本部を組織し「学生ボランティア活動の推進に関する基本方針」に沿って、福岡教育大学の専門性を活かした学生ボランティア活動を教育の一環として位置づけ、推進しています。「つなぐ」「でよう」「つくる」の3つの理念を基本姿勢として、地域社会と大学をつなぎ、出会いや体験による多くの学びの機会を得て、教師としてのキャリアアップを確実に叶えることができるよう、4年間を通じた計画的・体系的な支援をおこなっています。

VOLUNTEER ACTIVITIES

1年生～4年生

学校や地域でのボランティア活動

ボランティアサポートシステム(VSS)や掲示板、大学教員による紹介などを通し、空き時間を利用して日常的に活動します。依頼先と学生の諸条件のマッチングのもとで活動します。

ボランティアサポートシステム(VSS)



宗像高校文化祭



海老津小学校 体力測定

1年生

「初年次セミナー」など

ボランティア活動の意義や目的、ボランティアサポートシステム(VSS)の活用方法、先輩方の活動の様子などを学び、大学生活におけるボランティア活動への意欲化を図ります。

4年生

教壇に立つためのボランティア活動

教職に就く前に学校に出かけ、学習指導や生活指導を体験することで、教職に向けた基盤づくりをします。また、実習後の活動を通して、自己の課題を見直し、改善を図る活動になります。

3年生

実習前後のボランティア活動

教育実習前に学校に出かけ、学習指導や生活指導を体験することで、実習に向けた基盤づくりをします。また、実習後の活動を通して、自己の課題を見直し、改善を図る場になります。

全学年

長期休業中のボランティア活動

春季・夏季の長期休業期間を活用し、福岡県内外の母校での学習支援体験ができます。各地の教育事情に触れる貴重な機会になります。地域支援の様々な活動に取り組む機会にもなります。

CERTIFICATION

学生ボランティア活動認定システム



学生ボランティア活動によるこれまでの自己成長を振り返り、これからの自分の課題を明確にする機会としたり、次の活動への意欲を高める契機としたりすることを目的にした制度です。ボランティア活動に取り組んだ時間数や内容に応じて、サポーター、チーフ、リーダーの資格を認定し、授与・表彰をおこなっています。平成28年度より認定を開始し、これまでリーダー56名、チーフ137名、サポーター557名を認定しています。

Voice 学校ではできない「体験活動」を支援するボランティア

国立夜須高原青少年自然の家にて、子どもたちの体験活動を支援する活動を行っています。活動は主に2つあります。1つ目は、キャンプに参加した子どもたちの班で安全管理や参加者同士をつなぐ役割です。学校の自然教室とは異なり初対面同士の参加者が集まるため、関係性の構築や成長を間近で見ることができるのが魅力です。活動を通して数多くのレクリエーションを知り、また、アイスブレイクに自信をつけることができました。2つ目は、キャンプの企画から当日の運営まで、ほぼ全てボランティアが行う自主企画事業を計画することです。プログラムに一貫性を持たせることや、参加者にどのような姿になって欲しいのか、など考えることは大変でしたが大変勉強になりました。



中等教育教員養成課程
理科専攻 4年
松本 京子 さん
(福岡県 東海大学付属
福岡高等学校 出身)

PICK UP 福津市親子ニュースポーツオリムピック イベント支援



PICK UP 日の里地区子どもまつり イベント支援



Voice 将来は教員になって、地元で「恩返し」をしたいと考えています

私は、中等教育教員養成課程の所属ですが、他校種の教員免許状の取得を目指していることもあり、ボランティア活動を通じて様々な発達段階にある子どもたちと関わるようになってきました。その中でも、特に大切にしているのが、地元の教育支援室における不登校の子ども達の支援です。「不登校の子ども達の実態を知りたい」「子ども達のために何か自分にできることはないだろうか」という思いで参加を始めて、もうすぐ1年。



日々、多くのことを学ばせていただいています。最近では、教員を目指す私にとっての貴重な経験の機会を与えるとともに、今まで自分を育ててくれた地元に対して、教員として「恩返し」をしたいと考えてようになりました。

中等教育教員養成課程
技術専攻 4年
小島 理希 さん
(福岡県 九州国際大学付属
高等学校 出身)

CAMPUS LIFE

明るいキャンパスでのびのびと夢を育もう

EVENT CALENDAR

自然の変化とともにキャンパスライフを彩る様々なイベントが用意されています。

4月

- 入学式 ●健康診断
- 新入生オリエンテーション
- 前期授業開始



5月

6月

- 大学記念日
- 公立学校教員採用選考試験(一次)

7月

- 九州地区
大学体育大会(夏季)
- オープンキャンパス

8月

- 定期試験(前期)
- 夏季休業
- 公立学校教員採用
選考試験(二次)

9月

- 夏季休業
- 教育実習

10月

- 後期授業開始 ●教育実習
- 公立学校教員採用選考試験
名簿登載(合格発表)

11月

- 大学祭
- 九州地区 大学体育大会(冬季)
- 学校推薦型選抜 I・II

12月

- 学校推薦型選抜 I 合格発表
- 冬季休業

1月

- 大学入学共通テスト
- 前期日程・後期日程出願開始

2月

- 学校推薦型選抜 II 合格発表
- 定期試験(後期)
- 春季休業 ●前期日程試験

3月

- 前期日程試験 合格発表
- 後期日程試験 ●後期日程試験 合格発表
- 卒業式・修了式



CAMPUS MAP

充実した毎日を叶えるための多彩な施設を揃えています。

(令和7年5月1日現在)



- 1 事務局
- 2 食堂LUCE
- 3 学生会館
- 4 ショップVIOLA
- 5 学生センター
- 6 キャリア支援センター
- 7 教育・心理教棟
- 8 学術情報センター図書館
- 9 人文社会教棟
- 10 大学院国語・社会・英語棟
- 11 特別支援教育第一教棟
- 12 特別支援教育第二・幼児教育教棟
- 13 教育学研究科棟Ⅱ
- 14 特別支援教育センター
- 15 障害学生支援センター
- 16 大講義棟
- 17 教育総合研究所
- 18 音楽教棟
- 19 健康科学センター
- 20 体育館
- 21 第二武道場(修武館)
- 22 大学院保健体育教棟
- 23 教育学研究科棟Ⅰ
- 24 保健体育教棟
- 25 第一武道場(柔友館)
- 26 スポーツ研修棟
- 27 正門
- 28 共通講義棟・グローバルラーニングセンター
- 29 自然科学教棟
- 30 大学院理科棟
- 31 家政教棟
- 32 大学院家政・数学棟
- 33 大学院美術棟
- 34 美術・書道教棟
- 35 技術教棟
- 36 ものづくり創造教育センターA棟
- 37 ものづくり創造教育センターB棟
- 38 附属幼稚園
- 39 城山会館
- 40 学生寮
- 41 西門
- 42 マルチグラウンド
- 43 サークル棟
- 44 教職大学院棟
- 45 実験実習農場
- 46 アカデミックホール
- 47 プール



学術情報センター図書館は、教育学分野を中心に幅広く資料を収集しているほか、みなさんの授業や教育実習で必要となる小・中・高等学校の教科書も揃えています。館内にはグループ学習室をはじめとする個室や、個々の学習方法に合わせた利用が可能なスペースを整備し、みなさんの自由な学習を支援しています。

- 【蔵書冊数】
- 和書 414,520冊 ●洋書 113,226冊
- 計527,746冊(R7.5.1現在)
- 和雑誌 6,120タイトル ●洋雑誌 2,060タイトル
- 計8,180タイトル(R7.5.1現在)
- 【開館時間】
- 平日9:00~20:20(開館時間は変更されることがあります)
- (休業期間中は17:00まで)
- 土曜日、日曜日及び祝日10:30~17:00
- (休業期間中は休館)
- 【休館日】
- 休業期間中の土曜日、日曜日及び祝日
- 年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで) ●夏季休業期間(8月13日から8月15日)
- その他、G.W.や蔵書点検期間、入学試験等に併い、臨時に休館することがあります



PICK UP

嬉しい設備が、大学生活をサポート

2 食堂LUCE

主菜・丼物・麺・サラダ・小鉢・スープ・デザートなど豊富なメニューの中から、お好みの品を自由に組み合わせることができるカフェテリア形式の食堂です。



4 ショップVIOLA

文具等からお弁当まで何でも揃っている学内のコンビニです。店舗内で焼き上げる焼きたてパンが人気です。



42 マルチグラウンド

教育・研究や、クラブ活動だけではなく、トヨタ自動車九州陸上競技部が練習に使用するなど、幅広く利用されています。



学内Wi-Fi

学内Wi-Fiを使って、いつでも自分のパソコンからインターネットが利用できます。

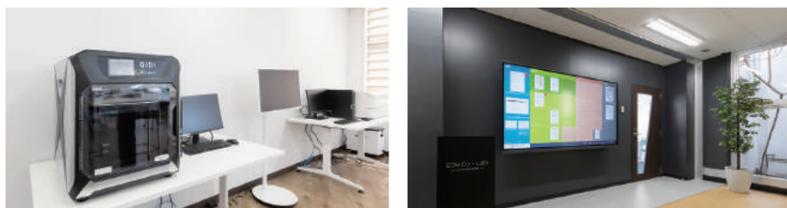
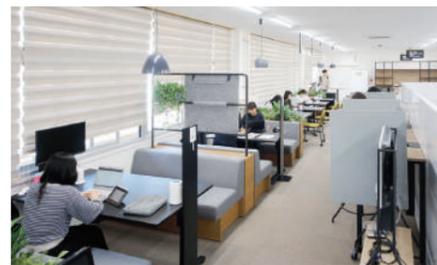




STUDENT CENTER

5 学生センター

老朽化した学生窓口かつ教務担当職員のオフィス棟である学生センターを学生、教職員、さらに学外関係者が快適に利用できる施設へリニューアルしました。スムーズに利用できる柔軟なカウンタースペースの設置、そして個人でもグループでも居心地よく学習ができるSTUDY LOUNGEを設置しています。学生が円滑に相談ができるように、ローカウンターだけでなくハイカウンターも用意。入口の近くには、ソロ・複数でも勉強ができるスペースを設けることで、以前に比べて多くの学生が利用するようになりました。



28 Edu Co × Lab

教室をリニューアルし、以下の機能整備を行いました。本学教職員、学生、各教育委員会、現職教員、企業等の方々に利用いただく中で、ベストプラクティスの共有や意見交換、交流を行いながら効果的な教育を共創する場となることを目指しています。

主な機能

- コラーニング・コワーキング
- グループワーク
- イベント
- デジタルファブリケーション(3Dプリンタ等)を活用した活動

長期留学

学生交流協定に基づき、本学の学生が海外の協定校へ留学し、海外の協定校の学生が本学へ留学する制度が協定留学です。本学はアジア・欧米圏の10校を超える大学と交流協定を結んでおり、半年から1年程度の長期留学が可能です。協定校への留学期間中、本学での扱いは「休学」ではなく、「在学」となるため、留学を経験した上で4年間の卒業を目指す学生もいます。



国際交流協定校等

- アメリカ合衆国**
- ウィスコンシン大学 ラクロス校
 - ウィスコンシン大学 リバフォールズ校
 - 北アリゾナ大学

- オーストラリア**
- オーストラリアン カトリック大学
 - ラ・トロブカレッジ オブ オーストラリア

- カナダ**
- マキュワン大学
 - トンプソンリバーズ大学

- タイ王国**
- カセサート大学

- 大韓民国**
- 釜山教育大学校
 - 韓国教員大学校
 - 大邱教育大学校

- 台湾**
- 国立彰化師範大学
- 中華人民共和国**
- 遼寧師範大学
- ドイツ**
- オルデンブルク大学



短期留学

夏休みや春休みなどの長期休暇を利用して1か月程度、海外に滞在し、現地の大学等で語学を学ぶ留学です。短期留学では語学の修得だけでなく、ホームステイをしたり、現地の小学校や中学校を訪れたり、異文化を体験できるようなプログラムもあります。英国、アメリカ、オーストラリア、カナダ、フランスなどで実施しています。プログラムによっては福岡教育大学の単位として認められるものもあります。



各種講座

専攻分野、留学予定の有無を問わず、大学構内で正課授業とは別に英会話講座と中国、韓国の語学文化講座を開講しています。言語を学ぶだけでなく、それぞれの国の文化についても学べるような講座となっています。また、教員採用試験の際に英検2級以上合格者に対して、優遇措置がある自治体もあるため、大学在学中に英検に挑戦する学生をサポートする英検対策講座を開講しています。いずれの講座も受講料は無料です。

VOICE

中国語を通して広がる世界

父が中国人という縁もあり、大学入学後から中国語の勉強を始めました。学習を進めるうちに、中国語や中国の歴史・文化に魅力を感じるようになり、さらに実践的な中国語を身につけたい、中国の文化や価値観を直接体験し、国際的な視野を広げたいという思いから、留学を決意しました。遼寧師範大学では、中国語や中国文化を深く学べただけでなく、中国人だけでなくさまざまな国の留学生と交流することで、多様な価値観や文化にも触れることができました。習慣や文化の違いがある中でも、互いに理解し合い、助け合いながら生活している様子は、まるで世界平和を間近で見ているようでした。この留学で得た貴重な経験を、将来、教員になった時に活かしていきたいと考えています。

【中国】遼寧師範大学 長期留学経験者 初等教育教員養成課程 小学校教育専攻プログラム 3年 李英龍さん(沖縄県立名護高等学校 出身)



CLUB & CIRCLE

/ クラブ & サークル /

文化系・体育系ともに、“自分らしい”活動を通して豊かな経験を育んでいます。



文化系 サークル

- E.S.S
- 演劇部
- 管弦楽団
- 混声合唱団
- 吹奏楽部
- ギター・マンドリンクラブ
- 軽音楽部
- 音楽堂
- 文藝部
- 茶道部
- 国際交流サークル KIZUNA
- こばとの会
- ゆかいくらぶ
- アカペラサークル Acorde
- 手話サークル「sign」
- 書道科書作会
- 生活文化サークル Leaf
- SDGsクラブ
- 他

体育系 サークル

- 合気道部
- アメリカンフットボール部
- 弓道部
- 男子剣道部
- 女子剣道部
- 少林寺拳法部
- 空手道部
- 柔道部
- サッカー部
- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- ダンス部
- 女子バスケットボール部
- 男子バスケットボール部
- トライアスロン愛好会
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- ハンドボール部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- ラクロス部
- 陸上競技部
- バドミントン部
- バレーボール愛好会
- バスケットボール愛好会
- ボート部
- 他

PICK UP



国際交流サークルKIZUNA

私たちは、本学への留学生との学校内交流をはじめ、宗像市に住む様々な国の方々と外国の文化を体験したり、日本文化を紹介したりして交流をしています。「外国語を話す機会が欲しい」、「国を超えて様々な人と出会いたい」など興味があれば、ぜひ福岡教育大学に入学一緒に活動しましょう!

初等教育教員養成課程 人文・社会教育プログラム 3年
後藤 有美 さん (福岡県 小倉高等学校 出身)



生活文化サークルLeaf

Leafでは学内、地域でSDGsに関する活動を行い、福教大生の意識向上や身近にできる取り組みを支援しています。個人で活動を提案、賛同することで活動するため、活動を個人で自由に設定でき、論文制作などにおいて役立ちます。興味のある方はぜひ一緒に活動しましょう!

中等教育教員養成課程 家庭専攻 4年
丹羽 杏奈 さん (静岡県 浜松湖南高等学校 出身)



SDGsクラブ

「知ること」「すること」をモットーに、九州大学水素エネルギー国際研究センターを訪問したり、地域の子どもたちとの海辺清掃イベントを運営したりしています。SDGsについて学ぶことはもちろん、多くの人たちとかわかることのできるクラブです。みなさんのご入学、楽しみにしています。

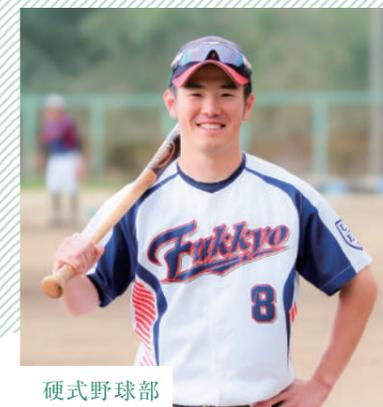
初等教育教員養成課程 4年
井上 真智子 さん (熊本県 第一高等学校 出身)



男子バレーボール部

まず、本部活の魅力は学業、アルバイト、バレーボールを両立することができることであります。そして、なによりこのバレーボール部よりも元気にプレーすることです。新入生のみならず、一緒に教育大バレー部を盛り上げていきましょう! 体育館で待ってるぞ♡♡♡♡♡

中等教育教員養成課程 保健体育専攻 4年
山口 優 さん (福岡県 東筑高等学校 出身)



硬式野球部

硬式野球部の魅力は、学年の枠を超えた仲の良さや、学生野球を基本としており、自ら考え成長することができることです。春と秋にはリーグ戦に出場し、Aクラス入りという目標を掲げ強豪私立に立ち向かうため日々練習に取り組んでいます。ぜひ硬式野球部と一緒に野球をしましょう!

中等教育教員養成課程 保健体育専攻 4年
藤田 湧伍 さん (佐賀県 東明館高等学校 出身)



剣道部

剣道部では男女共に「正しい剣道」を目標として活動しており、地域の小中学生や海外の剣士の方々などたくさんの人と剣を交える機会があります。アルバイトとの両立も可能なので、ぜひ福教大と一緒に剣道をしましょう!

左) 中等教育教員養成課程 保健体育専攻 4年
小場佐 一花 さん (熊本県 菊池女子高等学校 出身)
右) 初等教育教員養成課程 4年
田中 岳大 さん (佐賀県 小城高等学校 出身)

寮生活学生 INTERVIEW



留学資金の貯蓄と自立を叶える 最適な学生寮生活

私は大学に入学するよりも以前から「大学生のうちに留学に行きたい」と考えていたため、計画的に貯蓄をする必要がありました。さらに、親元を離れて自立した生活を送りたかったので、家賃を抑えられて宗像で過ごすことのできる学生寮はそのような私のニーズにぴったりでした。また、寮では出身や学年、専攻を超えて同級生や先輩・後輩とのつながりが生まれるため、大学生活での素晴らしいコミュニティの1つになります。志ある後輩のみなさんを寮生一同心よりお待ちしております。

中等教育教員養成課程 英語専攻 2年
多田 正瀧 さん (福岡市立福岡高等学校 出身)



収入	アルバイト代	60,000円
	奨学金	60,000円
	合計	120,000円
支出	寮費等	15,000円
	食費	20,000円
	交際費	30,000円
	趣味	25,000円
	貯金	30,000円
	合計	120,000円



一人暮らし学生 INTERVIEW

自分と向き合う空間を大切に出来る場所

初めての一人暮らし、最初は不安がありましたが、入学後に知り合った同じマンションの先輩や友人達に支えてもらえたおかげで、今では安心して楽しく毎日を過ごすことが出来るようになりました。心穏やかでいられる自分色の空間のなかで自由に時間を使い、自分のペースで生活できることは一人暮らしならではの魅力だと思います。受験生のみなさん、新しい生活と素敵な人達が福岡教育大学で待っています！同じ目標を持つ仲間と一緒にかけがえない日々を描き、有意義なキャンパスライフを送れることを応援しています。

初等教育教員養成課程 芸術・実技教育プログラム 2年
江本 安佳哩 さん (山口県立下松高等学校 出身)



収入	仕送り	70,000円
	アルバイト代	50,000円
	合計	120,000円
支出	食費	15,000円
	家賃等	45,000円
	交際費	30,000円
	洋服等	10,000円
	その他	20,000円
	合計	120,000円

Munakata Map

— 宗像マップ —

博多と小倉のちょうど中央に位置するベッドタウン宗像。
交通至便で自然環境にも恵まれ、生活しやすい環境が整っています。



オススメスポット



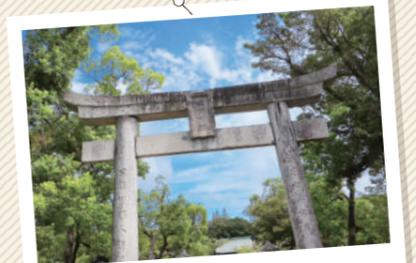
宗像ユリックス

イベントホール、図書室、プラネタリウム、プール、トレーニングジムなど、様々な施設が充実している宗像市の文化・スポーツの拠点です。目的に合わせて、利用してみましょう。



釣川

春は公園に約300本の桜の木が咲き、とても綺麗です。川沿いではジョギングやお散歩を楽しむ人も。本学の美術専攻の卒業生が制作したモニュメントも置かれています。



宗像大社

「神宿の島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は2017年7月にユネスコ世界文化遺産に登録されました。交通安全の神様として有名で、自動車のお祓いを受ける人も。

My Favorites!!



城山

標高は369m。山頂まで木の階段となっており、山頂から見える玄界灘側の景色はとても素晴らしいです。登山道も整備されているので、運動がてら一度登ってみてはいかがでしょうか。



赤間宿

地元の人達による街道祭りや、赤間宿にある創業200余年を誇る酒蔵の酒蔵開きなど、様々なイベントが盛んに行われています。教育大前駅から歩いてすぐなので、行きつけのお店が見つかるかも。

Enjoy Munakata!!



学生寮について

区分	寄宿料	食費	設置年
武丸寮 (男子寮)	月額 5,000円	提供して いません	昭40
城山寮 (女子寮)	月額 6,000円 ※エアコン設置部屋は 月額9,500円	朝 170円 夕 380円	昭40・44

2025年4月1日現在

※寄宿料等は改定されることがあります。
※別途光熱水料等が必要です。

物件のご紹介について

家族を離れて勉学する学生のために、福岡教育大学生生活共同組合が年間を通じ宅地建物取引業法にもとづいて紹介をしています。保護者などと事前に物件や条件を確認のうえ契約してください。

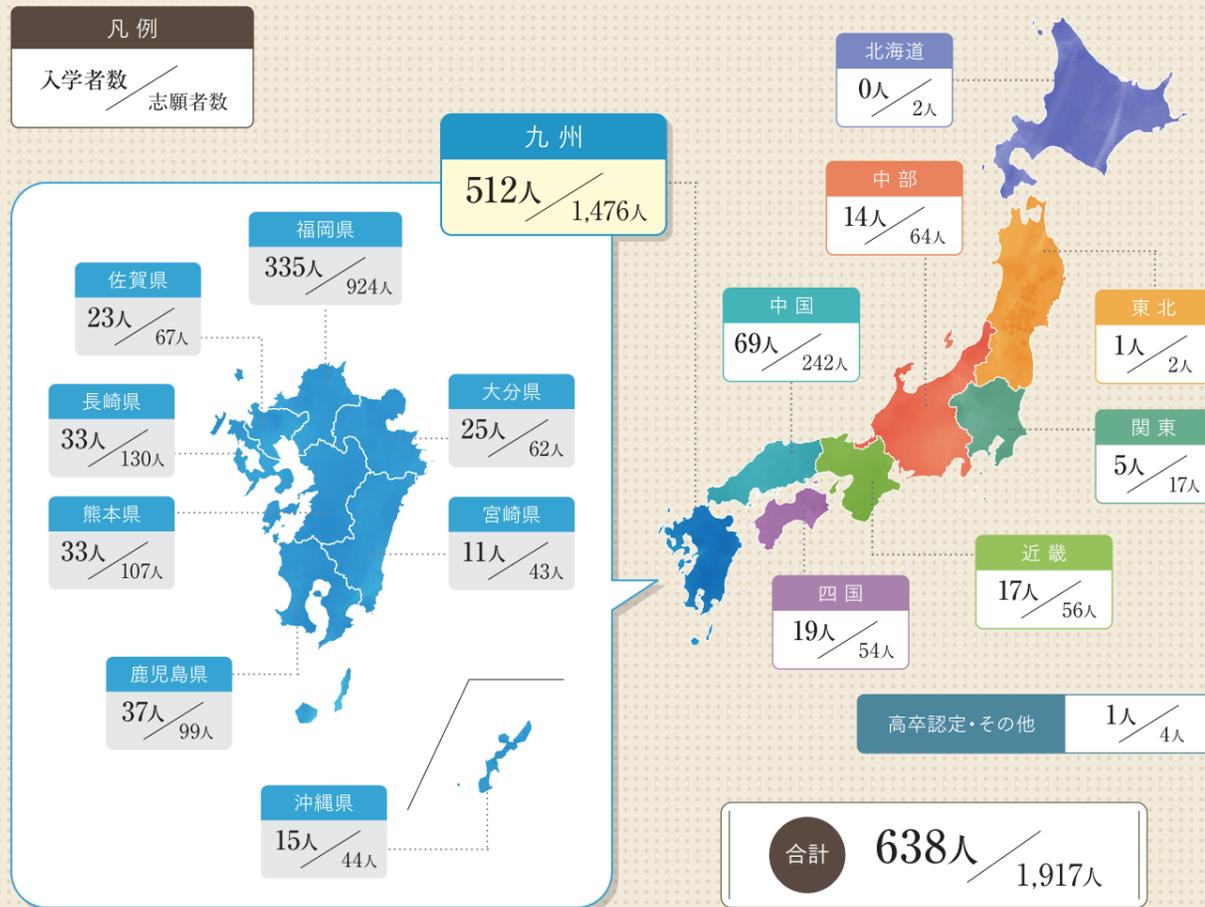
【家賃相場】

区分	間取り	月額料(家賃)
アパート	6畳~9畳 (ロフト付など有)	20,000円~40,000円
マンション	6畳~12畳	26,000円~62,000円

福岡教育大
生協への
資料請求は
こちらから



令和7年度入試 志願者・入学者の出身高校所在地分布



九州出身



Fukuoka!

一人暮らしのため親元を離れ
改めて、家族の有り難みを
実感することができました

障害を持った子ども達と深く関わる教育者になりたいと考え、6つ全ての障害領域を学べる福岡教育大学へ。入学前は一人暮らしをすることに不安を抱えていましたが、入学してすぐにいい友達に恵まれ、中には一人暮らしの友人も多かったです。今は毎日楽しく学生生活を過ごしています。一人暮らしでは家事の大変さを知ると同時に、改めて親に感謝。自分のやりたいことを応援してくれる家族の存在が、夢に向かって努力する支えになっています。

特別支援教育教員養成課程
特別支援教育初等教育プログラム 2年
篠原 真裕実さん
(福岡県 東筑紫学園高等学校 出身)

INTERVIEW

中国出身



Hiroshima!

宗像での生活は、
毎日「楽しい!」を感じることが
できますよ

本学への進学を選んだのは、小学校教育だけでなく、国語・社会・英語を副専攻として学修するため、小学校教育だけでなく中学校での教科指導についても学ぶことができると感じたからです。私は広島から、知り合いもない新しい環境で一人暮らしをすることになったため、不安な気持ちが大きかったです。ですが、宗像の自然豊かな土地、温かい地域の方々、同じ目標を持つ友達のおかげですぐに安心に変わりました。みなさんもすぐに楽しい生活を送ることができると思いますよ!

初等教育教員養成課程
人文・社会教育プログラム 2年
谷口 輝大さん
(広島県 広島城北高等学校 出身)

令和7年度入学者選抜状況

入学定員615名

一般選抜(前期日程) 募集人員415名

学部	課程等	募集人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
教育学部	初等教育教員養成課程	幼児教育プログラム	12	3	26	29	3	25	28	0	13	13	0	12	12
		小学校教育専攻プログラム	46	32	62	94	29	55	84	15	35	50	15	34	49
		人文・社会教育プログラム(国語系科目)	25	7	29	36	7	25	32	6	22	28	6	22	28
		人文・社会教育プログラム(社会科系科目)	25	24	19	43	21	18	39	20	14	34	20	14	34
		人文・社会教育プログラム(英語系科目)	25	3	13	16	2	13	15	2	13	15	2	13	15
		理数教育プログラム	50	60	49	109	56	46	102	29	26	55	27	25	52
		芸術・実技教育プログラム(音楽系科目)	13	3	16	19	3	8	11	2	6	8	2	6	8
		芸術・実技教育プログラム(美術系科目)	15	2	9	11	2	4	6	2	4	6	2	4	6
		芸術・実技教育プログラム(体育系科目)	20	31	25	56	27	20	47	14	10	24	14	9	23
		芸術・実技教育プログラム(家庭系科目)	12	0	38	38	0	31	31	0	18	18	0	18	18
		芸術・実技教育プログラム(技術ものづくり系科目)	5	25	4	29	23	3	26	9	0	9	9	0	9
	小計	248	190	290	480	173	248	421	99	161	260	97	157	254	
教育学部	中等教育教員養成課程	中等教育プログラム 国語専攻	12	5	20	25	5	19	24	4	10	14	4	9	13
		中等教育プログラム 社会科専攻	12	17	8	25	16	6	22	8	6	14	8	5	13
		中等教育プログラム 数学専攻	20	22	13	35	22	13	35	13	8	21	12	8	20
		中等教育プログラム 理科専攻	27	36	17	53	34	17	51	18	11	29	18	11	29
		中等教育プログラム 英語専攻	10	9	13	22	8	12	20	5	7	12	5	7	12
		中等教育プログラム 音楽専攻	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	7	7
		中等教育プログラム 美術専攻	5	2	4	6	2	3	5	2	3	5	2	3	5
		中等教育プログラム 保健体育専攻	12	21	10	31	18	7	25	8	5	13	8	5	13
		中等教育プログラム 家庭専攻	7	1	16	17	1	11	12	0	8	8	0	7	7
		中等教育プログラム 技術専攻	8	15	1	16	15	1	16	7	1	8	7	1	8
中等教育プログラム 書道専攻	7	1	11	12	1	11	12	1	6	7	1	6	7		
	小計	128	129	121	250	122	108	230	66	73	139	65	69	134	
教育学部	特別支援教育教員養成課程	特別支援教育初等教育プログラム	25	18	47	65	18	41	59	6	22	28	6	22	28
		特別支援教育中等教育プログラム	14	7	11	18	7	11	18	6	8	14	6	8	14
		小計	39	25	58	83	25	52	77	12	30	42	12	30	42
	総合計	415	344	469	813	320	408	728	177	264	441	174	256	430	

一般選抜(後期日程) 募集人員92名

学部	課程等	募集人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
教育学部	初等教育教員養成課程	小学校教育専攻プログラム	15	78	117	195	22	28	50	9	8	17	8	6	14
		人文・社会教育プログラム	30	95	111	206	30	23	53	23	14	37	22	10	32
		理数教育プログラム	15	61	60	121	15	20	35	7	10	17	6	10	16
		小計	60	234	288	522	67	71	138	39	32	71	36	26	62
教育学部	中等教育教員養成課程	中等教育プログラム 数学専攻	8	52	16	68	15	4	19	7	2	9	7	2	9
		中等教育プログラム 理科専攻	8	37	29	66	12	9	21	5	6	11	5	2	7
		小計	16	89	45	134	27	13	40	12	8	20	12	4	16
教育学部	特別支援教育教員養成課程	特別支援教育初等教育プログラム	10	29	63	92	16	15	31	5	5	10	5	3	8
		特別支援教育中等教育プログラム	6	15	21	36	5	5	10	4	2	6	4	1	5
		小計	16	44	84	128	21	20	41	9	7	16	9	4	13
	総合計	92	367	417	784	115	104	219	60	47	107	57	34	91	

学校推薦型選抜 I 募集人員55名

学部	課程等	募集人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
教育学部	初等教育教員養成課程	幼児教育プログラム	8	3	37	40	3	37	40	0	10	10	0	10	10
		小学校教育専攻プログラム	24	32	67	99	32	67	99	7	18	25	7	18	25
		小計	32	35	104	139	35	104	139	7	28	35	7	28	35
		中等教育プログラム 音楽専攻	7	0	15	15	0	15	15	0	7	7	0	7	7
		中等教育プログラム 美術専攻	5	5	8	13	5	8	13	2	5	7	2	5	7
教育学部	中等教育教員養成課程	中等教育プログラム 保健体育専攻	6	3	15	18	3	15	18	1	7	8	1	7	8
		中等教育プログラム 技術専攻	2	4	0	4	4	0	4	2	0	2	2	0	2
		中等教育プログラム 書道専攻	3	0	16	16	0	16	16	0	5	5	0	5	5
		小計	23	12	54	66	12	54	66	5	24	29	5	24	29
		総合計	55	47	158	205	47	158	205	12	52	64	12	52	64

学校推薦型選抜 II 募集人員53名

学部	課程等	募集人員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
教育学部	初等教育教員養成課程	人文・社会教育プログラム	10	10	21	31	10	21	31	4	6	10	4	6	10
		芸術・実技教育プログラム(音楽系科目)	7	1	8	9	1	8	9	0	7	7	0	7	7
		芸術・実技教育プログラム(美術系科目)	5	0	6	6	0	6	6	0	5	5	0	5	5
		芸術・実技教育プログラム(体育系科目)	10	13	8	21	13	8	21	6	6	12	6	6	12
		芸術・実技教育プログラム(家庭系科目)	8	1	11	12	1	11	12	1	7	8	1	7	8
		芸術・実技教育プログラム(技術ものづくり系科目)	5	5	0	5	5	0	5	3	0	3	3	0	3
	小計	45	30	54	84	30	54	84	14	31	45	14	31	45	
教育学部	中等教育教員養成課程	中等教育プログラム 家庭専攻	3	0	11	11	0	11	11	0	3	3	0	3	3
		小計	3	0	11	11	0	11	11	0	3	3	0	3	3
教育学部	特別支援教育教員養成課程	特別支援教育初等教育プログラム	5	2	16	18	2	16	18	0	5	5	0	5	5
		小計	5	2	16	18	2	16	18	0	5	5	0	5	5
	総合計	53	32	81	113	32	81	113	14	39	53	14	39	53	

初年度納付金

- 入学料／282,000円
- 授業料／年額 535,800円（前期・後期に分けて納入）

令和7年度の金額です。令和8年度入学者は変更される場合があります。

経済支援制度

本学独自の奨学金制度 未来奨学金制度

未来奨学金は、本学学生の学業及び海外留学を奨励し、本学の理念である有為な教育者の養成及び教育・学術交流を通して国際化を図ることを目的とした制度で「学業成績優秀者奨学金」と「国際交流協定校派遣支援奨学金」の2種類があります。

■ 学業成績優秀者奨学金

教育学部3年次に在籍する学生で、学業において優秀な成績を収めた者に対して支給する奨学金です。1人あたり10万円とし、一括して支給します。

■ 国際交流協定校派遣支援奨学金

本学学生の海外留学を奨励することを目的とし、本学と学生交流協定を結ぶ外国の大学に留学する学生に対して支給する奨学金です。派遣先大学がある地域により、最大32万円を一括して支給します。

本学で取り扱っている経済支援制度

■ 高等教育の修学支援制度

支援内容は、①入学料減免・②授業料減免・③給付奨学金（日本学生支援機構の給付奨学金）です。支援対象者は、家計状況等に応じて支援区分（第Ⅰ区分～第Ⅳ区分、多子世帯）が分かれ、①～③の支援を受けることができます。

※支援対象者は、学業優秀かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者または多子世帯に限られます。また入学時期等により申請できない場合があります。
※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び進学後も児童養護施設等から通学する人は、右表の（ ）内の金額となります。

支援区分ごとの入学料・授業料減免額及び給付奨学金支給額

支援区分	入学料減免額 (円)	授業料減免額 【半期】(円)	給付奨学金【月額】(円)	
			自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	282,000	267,900	29,200 (33,300)	66,700
第Ⅱ区分	188,000*	178,600*	19,500 (22,200)	44,500
第Ⅲ区分	94,000*	89,300*	9,800 (11,100)	22,300
第Ⅳ区分	282,000	267,900	7,300 (8,400)	16,700
多子世帯	282,000	267,900	0	0

※多子世帯に該当する場合は入学料及び授業料が全額免除になります。

詳細は
こちら



■ 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金のほか地方公共団体及び民間育英団体の奨学金を取り扱っています。いずれも学業優秀であって、学資の支弁が困難と認められる者に貸与または給付されるものです。

日本学生支援機構の奨学金

【貸与奨学金】

種類	貸与月額(円)	
	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金 (無利子)	20,000・30,000・ 45,000	20,000・30,000・ 40,000・51,000
第二種奨学金 (有利子)	20,000～120,000 (10,000単位で希望額を選択)	

2024年度 給付奨学生327名
奨学生数 貸与奨学生987名(第一種655名、第二種479名、併用147名)

【給付奨学金】上記「修学支援制度」における給付奨学金のことです。

地方公共団体及び 民間育英団体の奨学金

貸与までの流れ(大学入学後に手続きする場合)

4月上旬	日程等のお知らせ 出願要項の配布
5月上旬	インターネットによる申込み
5月下旬	提出
6月上旬	学内選考
6月下旬	機構へ推薦
7月中旬	決定通知 貸与開始

地方公共団体及び民間育英団体の奨学金の募集は、主に4月から5月です。本学に募集通知のあったものについて、学生ポータルにてお知らせします。団体ごとに出願資格や金額など異なりますので、奨学金を希望する学生は、学生ポータルをよく確認してください。

その他詳細はこちら



UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION FUKUOKA

OPEN CAMPUS 2025

7/19(土)開催



詳細は
こちら!



夢への
一歩を
踏み出そう。

学生募集要項の公表

入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等は、次のとおり公表します。

公表時期になりましたら、本学のホームページ上に募集要項の電子ファイル(PDF形式)を掲載しますので、ダウンロード、印刷してください。**募集要項は冊子(印刷物)での配布は行いません。**

募集要項の種類	公表時期(予定)
学校推薦型選抜学生募集要項	9月上旬
一般選抜(前期日程・後期日程)学生募集要項	12月上旬

本学ホームページ

<https://www.fukuoka-edu.ac.jp/admissions/>



大学案内の請求方法

大学案内は、冊子(印刷物)で配布します。以下のサイトから資料請求をするか、本学窓口で受領してください。(無料)

- 本学窓口：入試課(受付時間：土日祝日を除く平日の8時30分から17時)
- 本学ホームページ上に電子ファイル(PDF形式)も掲載します。

▶ テレメールを利用する場合(別途、送料・手数料がかかります。)

福岡教育大学テレメール資料請求サイト

<https://telemail.jp/?des=034851&gsn=034855>



▶ モバっちょを利用する場合(別途、送料・手数料がかかります。)

福岡教育大学モバっちょ資料請求サイト

<https://djcm-b.jp/fukuoka-edu/>

